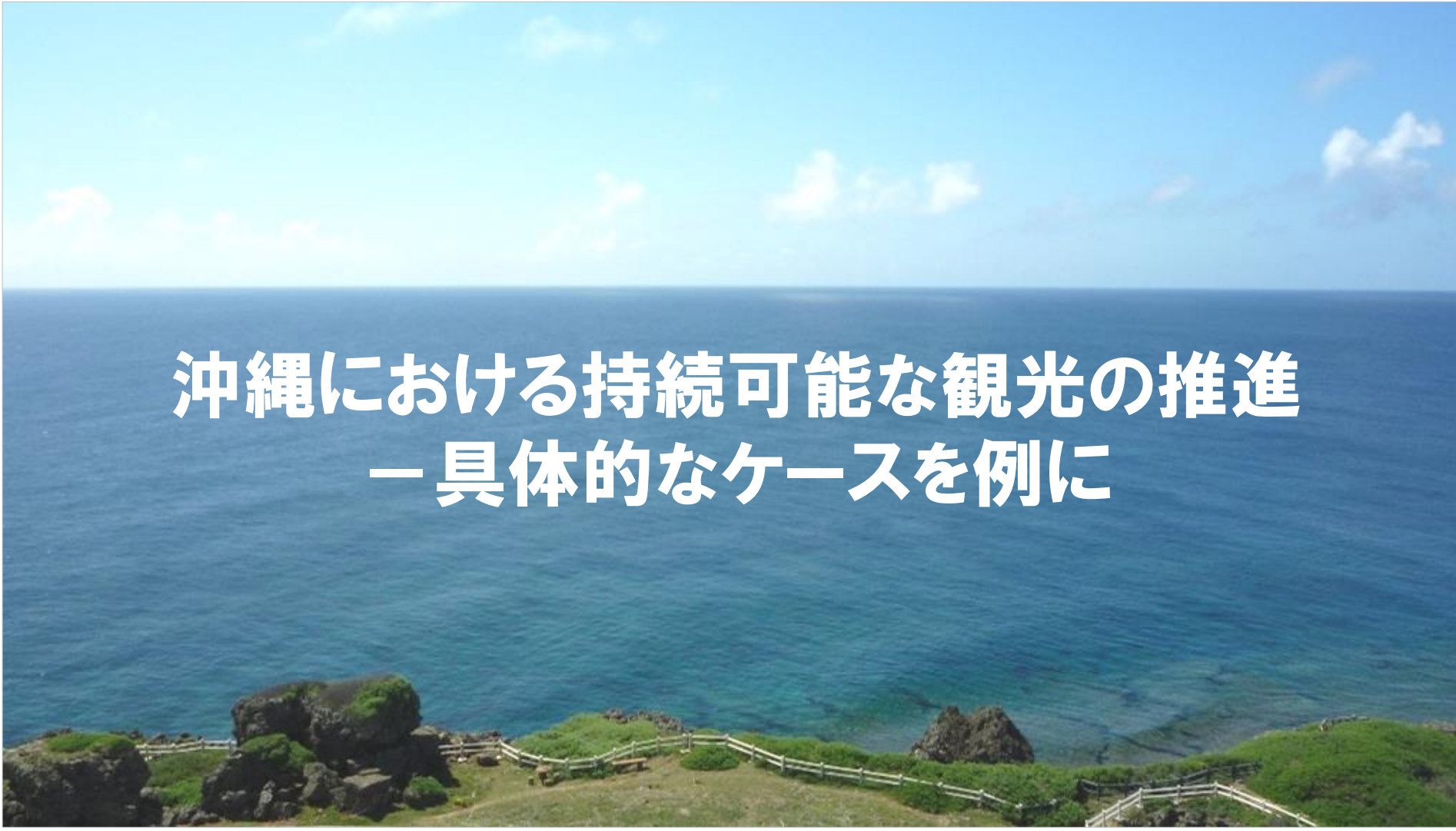




# 沖縄における持続可能な観光の推進 — 具体的なケースを例に

**公益財団法人日本交通公社**

# 本日のお話

---

- ① 導入：持続可能な観光地づくりとは？
- ② Case I．沖縄県の取り組み
- ③ Case II．座間味村の取り組み
- ④ Topic I．国立公園満喫プロジェクト
- ⑤ Topic II．持続可能な観光国際年

# ① 導入：持続可能な観光地づくりとは？

□ 観光振興ってよいことばかりだろうか...？

①自然資源の劣化や枯渇



②騒音や水質汚染の発生



③生物多様性への悪影響



④無秩序な都市化や乱開発



⑤地域のコミュニティや生活への悪影響





## 琉球新報 記事（2017年4月6日）

【座間味】ジーエルイー合同会社（那覇市）の呉屋由希乃代表（37）が5日、座間味村役場で記者会見を開き、「サンゴに優しい日焼け止め」の開発を発表した。日焼け止め商品の多くにはサンゴ礁を白化させる成分が含まれているとして、自然分解可能な成分を用いて独自に商品開発した。15日から座間味島内のマリンスポーツショップや小売店で販売を始める。

クラウドファンディングで資金を募り、約20カ月を掛けて開発に至った。呉屋代表は「島の人たちが守ってきたサンゴ礁を傷付けないために、観光客にもできることから始めてほしい」と呼び掛けた。

2015年8月に、古座間味ビーチを訪れた呉屋代表が市販の日焼け止めを体に塗っていると、地元のダイバーに「海を汚す原因になる」と注意されたことが開発のきっかけとなった。過剰包装を避け、全身に2回塗って使い切る分量（15グラム）を個装した。

夏場の海水浴をはじめ、16年度には10万人を超える観光客が島を訪れた。近く事業所を島に移す予定の呉屋代表は「自然環境の魅力を力強く伝えられる島を拠点に、活動を続けていく」と語った。宮里哲村長は「座間味にとどまらず、世界に広がることを期待する」とエールを送った。



「サンゴに優しい日焼け止め」をPRする呉屋由希乃代表（右）と宮里哲座間味村長＝5日、座間味島の古座間味ビーチ

<http://ryukyushimpo.jp/news/entry-473857.html>

① 自然資源の劣化や枯渇



② 騒音や水質汚染の発生



③ 生物多様性への悪影響



④ 無秩序な都市化や乱開発



⑤ 地域のコミュニティや生活への悪影響



## 沖縄タイムス 記事（2017年6月15日）

### AKB48総選挙、2万人来場見込み 住民は渋滞ハラハラ、沖縄県警は警備ピリピリ

2017年6月15日 15:05

AKB48

AKB48選抜総選挙

豊見城市

豊崎美らSUNビーチ

交通渋滞

いいね! 2

Tweet

B! 0

G+ 0



（資料写真）美らSUNビーチ

AKB48コンサート・総選挙が開かれる地元・沖縄県豊見城市の豊崎では交通混雑が懸念されている。同区は、沖縄本島から3カ所の橋で渡る“島”でもある。今田孝司自治会長（63）は「出入り口の少ない小さな島に、レンタカーや来場者が集中する。買い物や生活面で支障が生じないか」と心配する。

主催者側は2万人規模の来場者を見込み、約2千台の臨時駐車場を確保し、那覇空港－県庁－会場を結ぶ有料シャトルバスを準備するなど対策を講じる。しかし、コンサートが始まる午後0時半から総選挙終了予定の同9時半ごろまで、影響が長時間に及ぶ可能性もある。

沖縄県警豊見城署は雑踏での事故のほか、警備が手薄で多くの人が集まる「ソフトターゲット」へのテロも念頭に置く。爆発物持ち込みも想定し、イベント会場の事前探索などを実施する予定だ。

<http://www.okinawatimes.co.jp/articles/-/102409>



①自然資源の劣化や枯渇



②騒音や水質汚染の発生



③生物多様性への悪影響



④無秩序な都市化や乱開発



⑤地域のコミュニティや生活への悪影響



## ロードキル防止を呼びかける道路看板



<http://k-yatyou.cocolog-nifty.com/blog/2012/04/post-4c47.html>



①自然資源の劣化や枯渇



②騒音や水質汚染の発生



③生物多様性への悪影響



④無秩序な都市化や乱開発



⑤地域のコミュニティや生活への悪影響



## 沖縄タイムス 記事（2015年12月29日）

### 森トラスト、沖縄最大級のホテル開発へ 本部町瀬底島

2015年12月29日 09:36

本部町

サクッとニュース

ホテル・宿泊業

いいね! 44

Tweet

B! 0

G+ 0



2008年の開発中断以降、工事が止まっている瀬底のリゾートホテル＝本部町・瀬底島

- ✓ 森トラストが瀬底島の土地約33万平方mを取得。  
ホテルを建設する
- ✓ 同用地は08年の金融危機で開発会社が倒産し、造成が止まっていた
- ✓ 用地では沖縄最大級。2020年までに滞在型リゾート施設として開業

全国で都市開発やホテル開発などを担う森トラスト（東京都、森章社長）は28日、本部町瀬底島の土地33万5131平方メートルを所有者の瀬底ビーチプロジェクトから25日付で取得したと発表した。ホテル用地としては県内最大級。土地の景観を生かし、2020年までに滞在型リゾート施設の開業を目指す。ホテルブランドについては未定。取得額は非公表。森トラストの県内進出は初。

<http://www.okinawatimes.co.jp/articles/gallery/22402?ph=3>

①自然資源の劣化や枯渇



②騒音や水質汚染の発生



③生物多様性への悪影響



④無秩序な都市化や乱開発

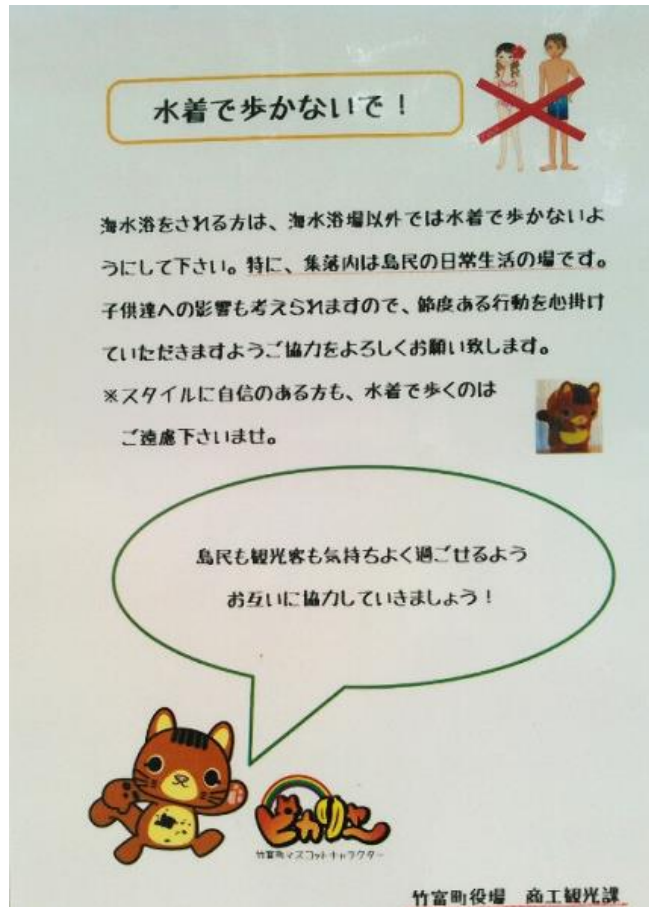


⑤地域のコミュニティや生活への悪影響





## 集落に入る際のマナーを呼びかける看板



<http://ameblo.jp/cafebar-coyote/entry-12053233602.html>

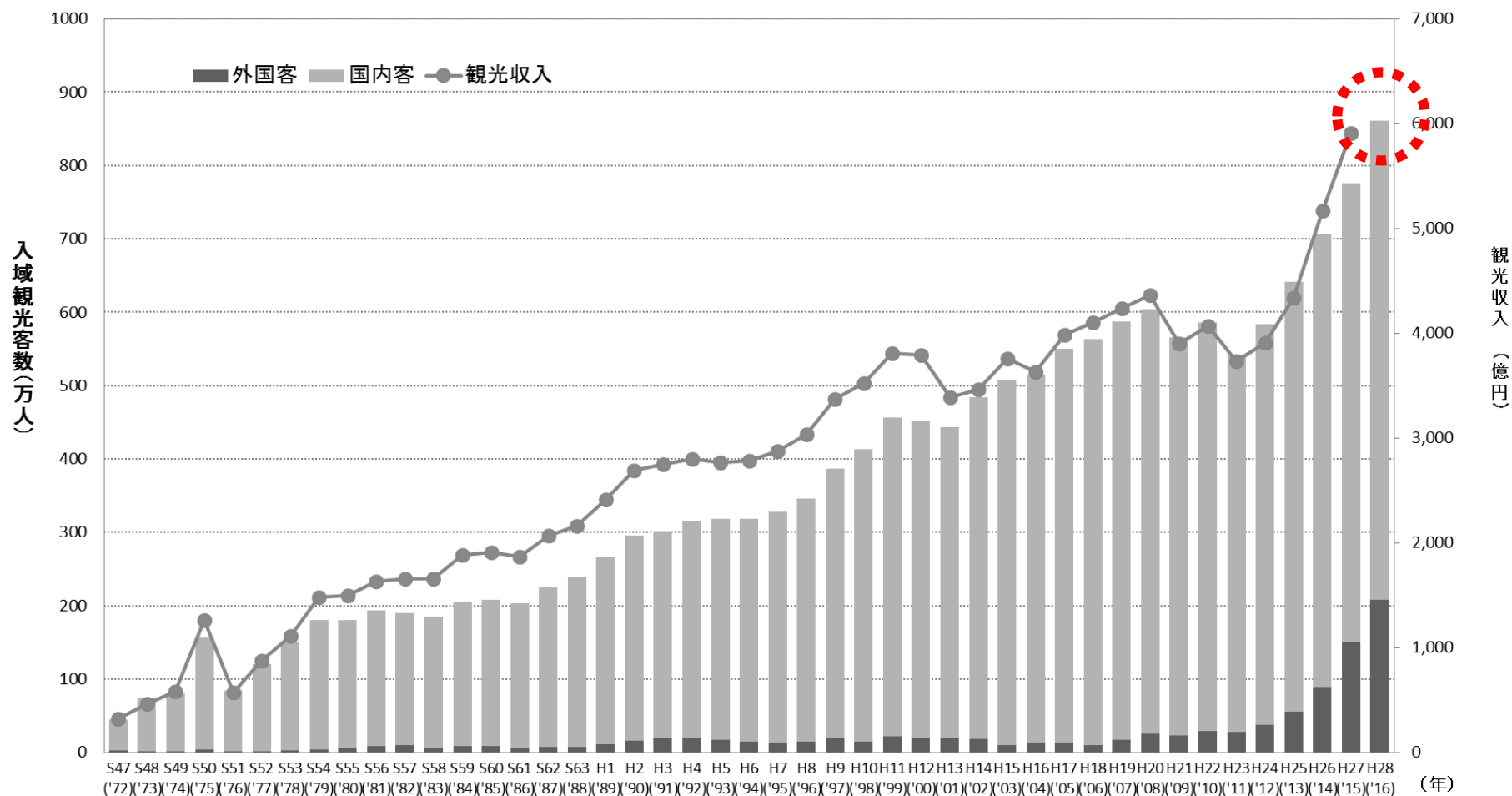


[https://blogs.yahoo.co.jp/puyo\\_p/60324671.html](https://blogs.yahoo.co.jp/puyo_p/60324671.html)

**□ 沖縄観光の目標をご存知ですか？**

# 2016年 観光客数 861万3千人

入域観光客数と観光収入の推移



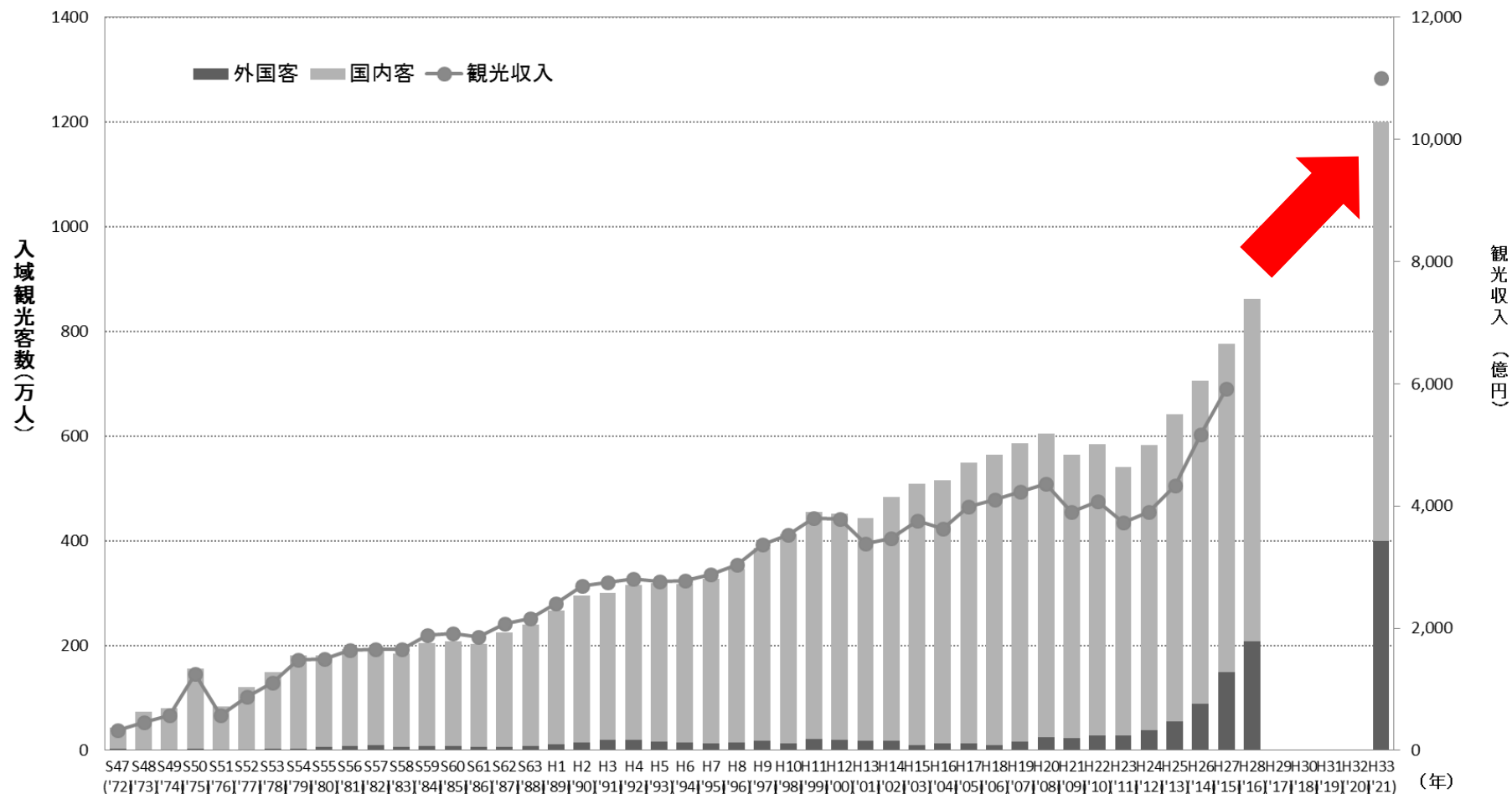


# 最新の目標設定

|                          | 目標年   | 入域観光客数                        | 観光消費額     | 消費単価     |
|--------------------------|-------|-------------------------------|-----------|----------|
| 沖縄県                      | 2021年 | 1,200万人<br>国内800万人<br>海外400万人 | 1兆1,000億円 | 93,000円  |
| 沖縄観光<br>コンベンション<br>ビューロー | 2025年 | 1,234万人<br>国内758万人<br>海外477万人 | —         | —        |
| 沖縄観光の未来を<br>考える会         | 2025年 | 1,150万人<br>国内550万人<br>海外600万人 | 1兆3,000億円 | 113,000円 |

# 2021年目標 観光客数 1200万人

入域観光客数と観光収入の推移



**□ 持続可能な観光地づくり、大事そう....。**

## ② Case I . 沖縄県の取り組み

2008-2009年度

□ 観光地の収容力を考える

※ 収容力:利用可能な最大人数。



# 収容力とは

牧畜管理から考え出された概念

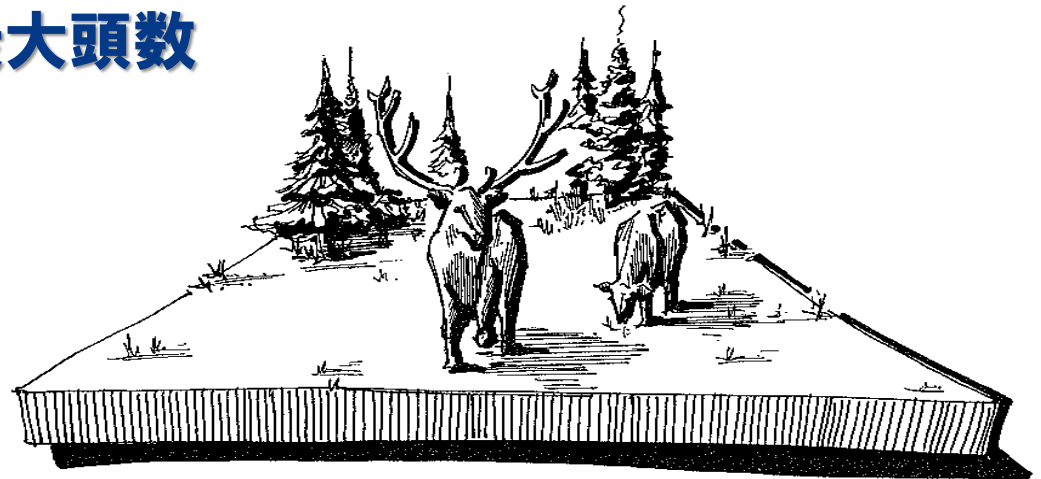
持続的に一定面積の牧草地を利用できる家畜の頭数

これは(概ね)算出可能

家畜が一定期間摂取する「牧草摂取量」

牧草地に於ける一定期間の「牧草生産量」

牧草摂取量 < 牧草生産量 の最大頭数



# 収容力の設定例：小笠原南島

- 移入種を持ち込まない
- 動物にえさを与えない
- 東京都自然ガイドの同行を義務づけ



|                |                |
|----------------|----------------|
| ガイド1人あたりの客数の上限 | 15人            |
| 最大利用時間         | 2時間            |
| 1日あたり最大利用人数    | 100人           |
| 制限事項           | 年3ヶ月の入島禁止期間の設定 |

## ＜小笠原 南島と母島石門一帯の適正な利用のルール＞

2002年9月、南島と母島石門一帯の適正な利用に関するルールを小笠原村と東京都(要綱＝ガイドライン)が締結

# 収容力の設定例：知床五湖

|       |                                                           |
|-------|-----------------------------------------------------------|
| 高架式木道 | 自由散策                                                      |
| 地上遊歩道 | 事前にガイドツアーの申し込み必要<br>・5/10～7/31:ヒグマ活動期<br>・8/1～10/20:植生保護期 |



## <自然公園法に基づく利用調整地区>

2002年:利用調整地区の利用者数等を調整するため、環境大臣が指定する期間内に立ち入ろうとする利用者は、環境大臣又は都道府県知事(若しくは指定認定機関)による立入りの認定を受ける必要があります。

# 収容力の設定例：屋久島

## ＜条例案＞

- ・縄文杉への登山道周辺の植生やウミガメなどを「特に保護措置が必要な自然観光資源」に指定し、町長の事前承認がない人の立ち入りを原則禁止。
- ・縄文杉への登山客を**3月1日～11月30日**は**1日420人**に制限

2011年6月21日

屋久島町議会の特別委員会は、縄文杉などへの観光客を制限する条例案を審議し、全会一致で否決した。



# 収容力ってどうやって決めるの？

**物理的収容力：** 空間容量に応じた人数  
あるエリア(面積)に入りきる人数

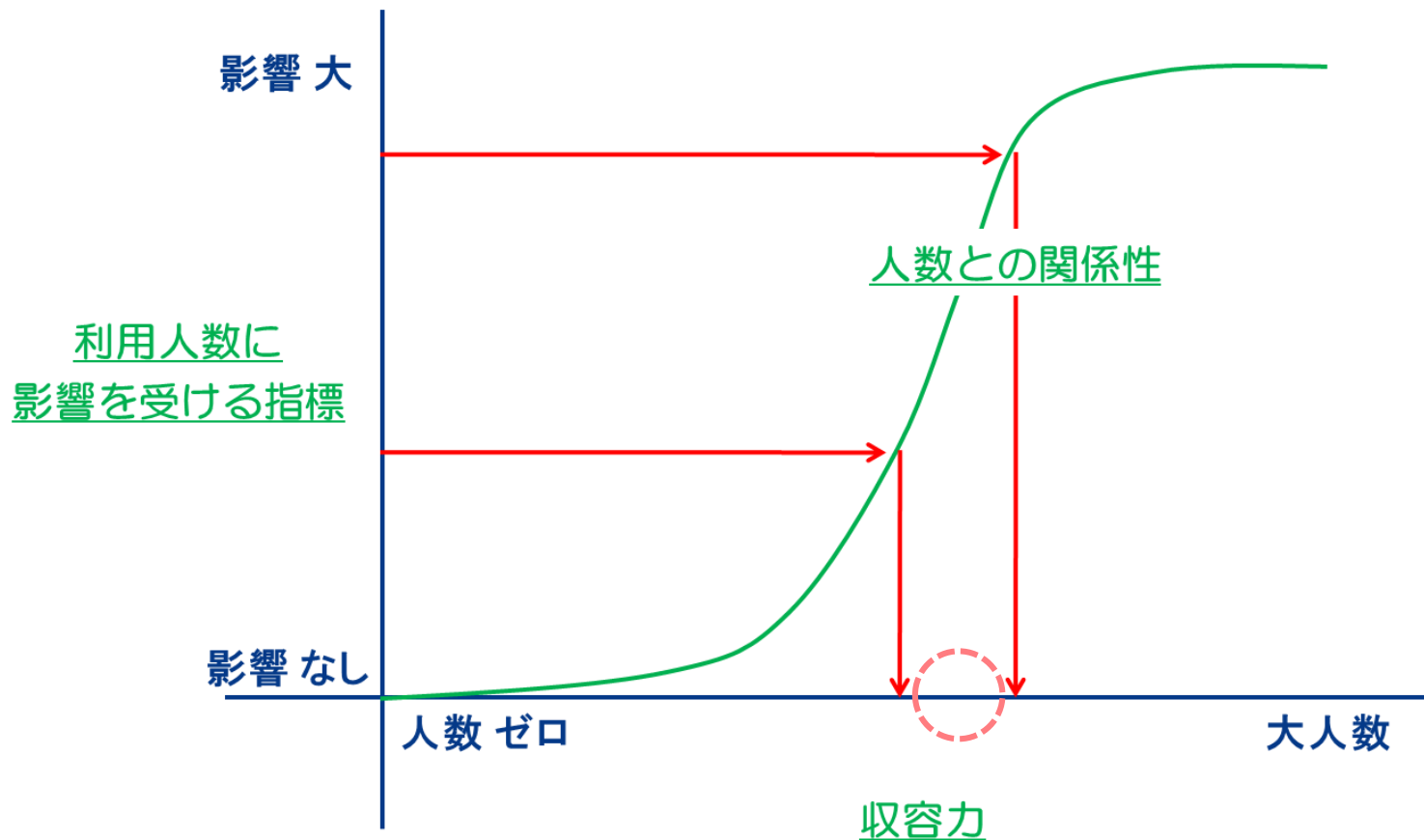
**施設収容力：** 受入施設の処理能力に応じた人数  
駐車場・宿泊施設・トイレに応じた人数

**生態的収容力：** 自然資源が回復不可能とならない人数  
生物の個体数・植被率が激減しない人数

**社会的収容力：** 利用者の満足度を阻害しない人数  
混雑感・他社との接触率・待ち時間が許容できる人数

⇒ **生態的収容力と社会的収容力には「基準(どこからアウト)」が必要**

# 収容力の基準の決め方



⇒ ただし、上のように関係性がきれいに現れることはあまりない

# 収容力の決め方

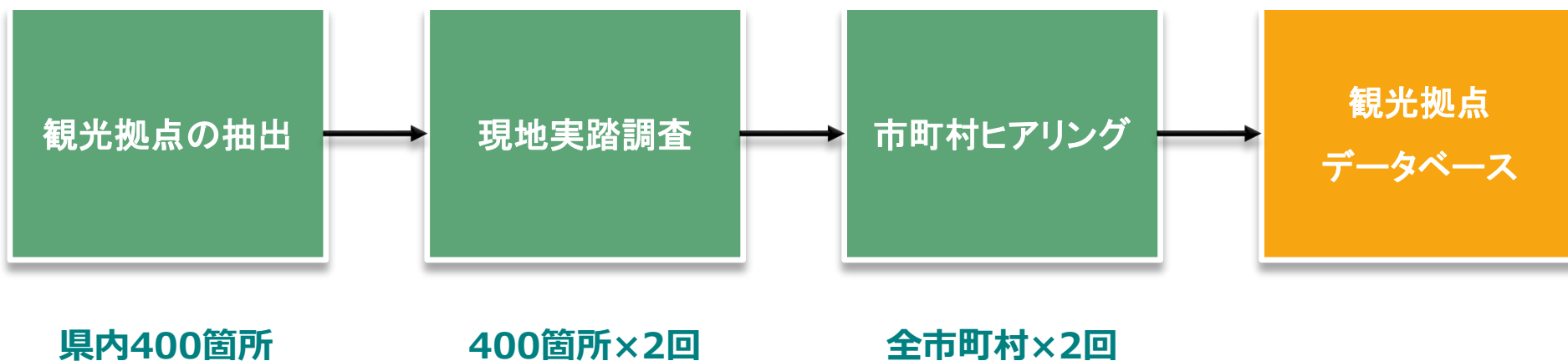
- データを見ておくことは重要
- ただし、データだけ見ていれば基準が定まる訳ではない

## 順応的管理

- ① 各種データ＋現場の経験知を元に、関係者で合意形成
- ② いったん「この値でやってみよう」で収容力を決める
- ③ モニタリングしながら、不具合があれば値の修正

# 沖縄県の取り組み

- 収容力を検討するためのデータを全県的に実施
- データベースとして「観光拠点台帳」を作成





# 基準・拠点カルテ

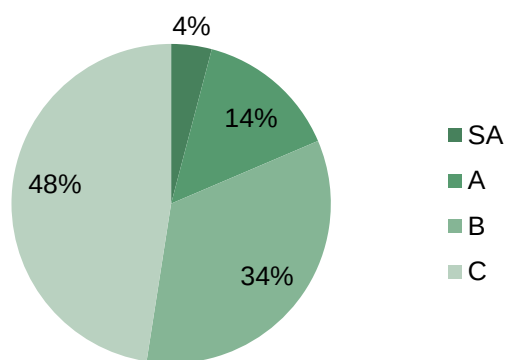
| 整備カテゴリ |              | 分類・評価基準                                                                                                                                                                                                                                                       |
|--------|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| インフラ設備 | 歩道           | 1 歩道はアスファルト、またはコンクリート、木等で舗装されている。革靴、サンダル、ハイヒール等でも通行可能。<br>2 歩道は砂利や石敷き、固い土などで整備されている。スニーカーでの歩行が望ましい。<br>3 歩道は舗装されていないが、通行に問題ない土の固さが確保されている。<br>4 歩行することが困難な土の固さ、植物の繁茂、石などの障害物がある。その土地の状態に合った靴（登山靴など）での歩行が望ましい。<br>5 岩地、湿地、徒渉等を含む。その土地の状態に合った靴（登山靴など）でないと歩行が困難。 |
|        | 駐車場          | 1 路面はアスファルト・コンクリートで整備されている。入場ゲートがあり出入りが管理されている。<br>2 路面はアスファルト・コンクリートで整備されている。駐車場所が白線等で示されている。<br>3 路面は砂利や固い土などで、駐車可能のように整備されている。アスファルトで整備されているが白線などによる区分はない。<br>4 駐車場と定められた場所はないが、駐車するスペースが拠点周辺にある。（慣習的に止めている）<br>5 駐車場はない。又は路上駐車が多い。                        |
|        | トイレ          | 1 男女別水洗。洗面所あり。常設で管理が行き届いている。<br>2 1と3の間<br>3 常設のトイレ。管理が行き届かず、不潔感あり。<br>4 工事現場などで見られるような仮設トイレ。<br>5 トイレはない。                                                                                                                                                    |
|        | 道標           | 1 統一したデザインで拠点内にほぼ等間隔で配置。<br>2 統一したデザインで入口や分岐点、エリアの境界線など主要地点に配置。<br>3 2と4の間<br>4 デザインに統一感はないが、主要地点に配置されている。<br>5 道標はない。                                                                                                                                        |
|        | 解説板          | 1 統一したデザインで資源に関する詳細な説明が記載されている。<br>2 統一したデザインで資源に関する概要が示されている。<br>3 2と4の間<br>4 名称のみが記載された簡易な解説板がある。<br>5 解説板はない。                                                                                                                                              |
|        | 道標や解説版の標識の言語 | 1 複数力国で記載されている。<br>2 1と3の間                                                                                                                                                                                                                                    |

| ID：資源名   | 2：トウマの浜             | 資源タイプ                               | 海岸／ビーチ                                         |
|----------|---------------------|-------------------------------------|------------------------------------------------|
| インフラ設備   | 歩道                  | 3 歩道は舗装されていないが、通行に問題ない土の固さが確保されている。 | 4 駐車場と定められた場所はないが、駐車するスペースが拠点周辺にある。（慣習的に止めている） |
|          | トイレ                 | 5 トイレはない。                           | 5 道標はない。                                       |
|          | 解説板                 | 5 解説板はない。                           | 道標や解説版の標識の言語                                   |
|          | ユニバーサルデザイン          | 5 ユニバーサルデザイン対応なし。                   | -                                              |
| サービス施設   | 拠点となるセンターハウス        | 5 休憩施設はなし。                          | 案内所                                            |
|          | 休憩施設あすまやベンチ         | 5 ベンチはなし。                           | 売店                                             |
|          | 学習施設                | 5 学習施設はない。                          | 自動販売機                                          |
|          | 更衣室〔ビーチ限定〕          | 5 更衣室はない。                           | シャワー〔ビーチ限定〕                                    |
| 安全対策     | 監視員による監視と誘導         | 5 安全対策員はいない                         | 構造部による管理と誘導                                    |
|          | 注意標識などによる管理と誘導      | 5 注意標識はない                           | 5 危険箇所であっても立ち入りを制限する柵などはない。                    |
| アクセシビリティ | 標識類の設置              | 5 拠点にアクセスする間に標識や案内は一切ない。            | アプローチ道路の状況                                     |
|          | 主なターゲット市場からの時間距離/費用 | 5 日帰りが出来ない（離島など）。                   | 3 オフロード車などの特定の車であれば通行可能。                       |

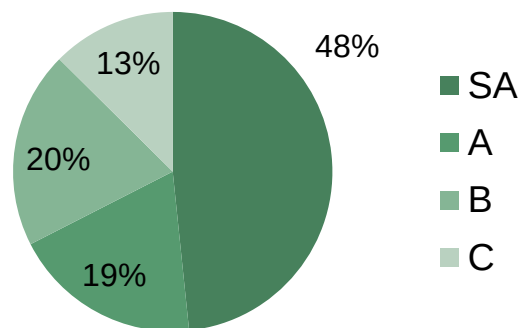


## □ 沖縄県の観光拠点における資源性

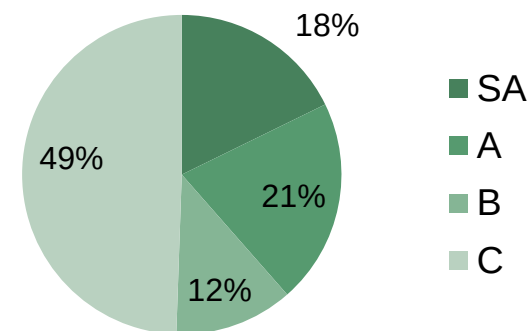
| 評価の種類         | 評価する内容                     |
|---------------|----------------------------|
| 潜在的観光魅力       | 一般観光客の視点からの観光資源としての魅力の総合評価 |
| 自然環境保全総合評価    | 県指針をもとにした自然環境の保全の方向性       |
| 地域コミュニティとの関わり | 近接もしくは拠点内のコミュニティとの関わりの深さ   |



潜在的観光魅力



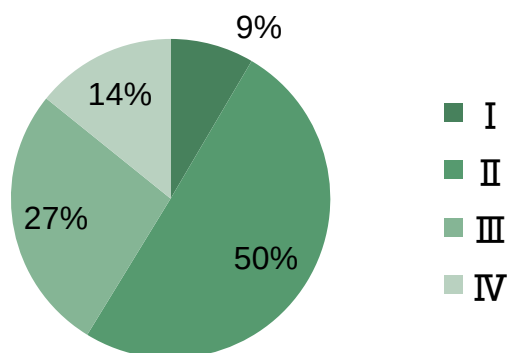
自然環境保全総合評価



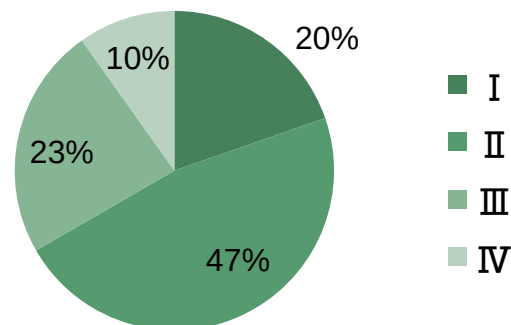
地域コミュニティとの関わり

## □ 沖縄県の観光拠点における観光活用状況

| 評価の種類   | 評価する内容                                                |
|---------|-------------------------------------------------------|
| 利用カテゴリー | 利用量や利用者の特徴、ツアーの利用程度などをもとにした観光拠点ごとの観光利用の現況（4段階）        |
| 整備カテゴリー | インフラ、施設面、設備面、安全対策やプロモーション面などをもとにした観光拠点ごとの観光整備の現況（4段階） |

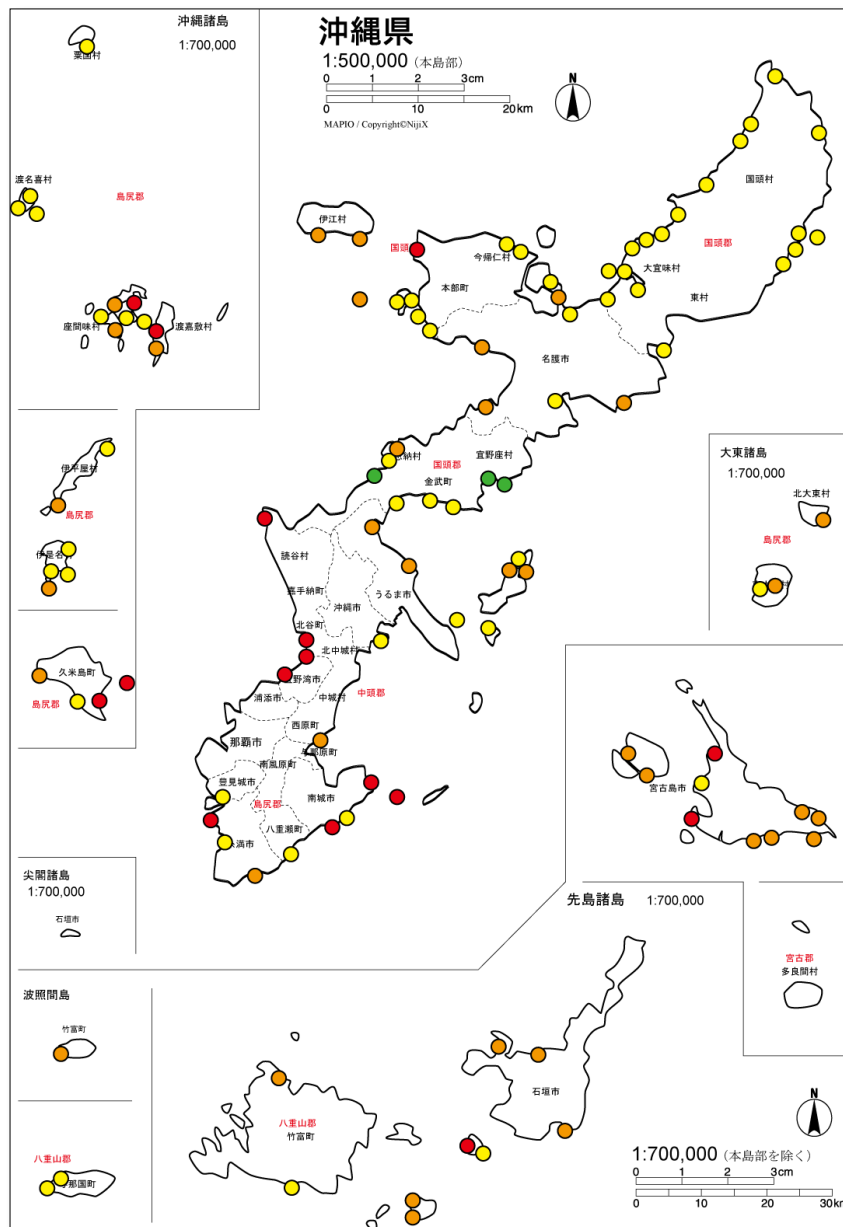


利用カテゴリー

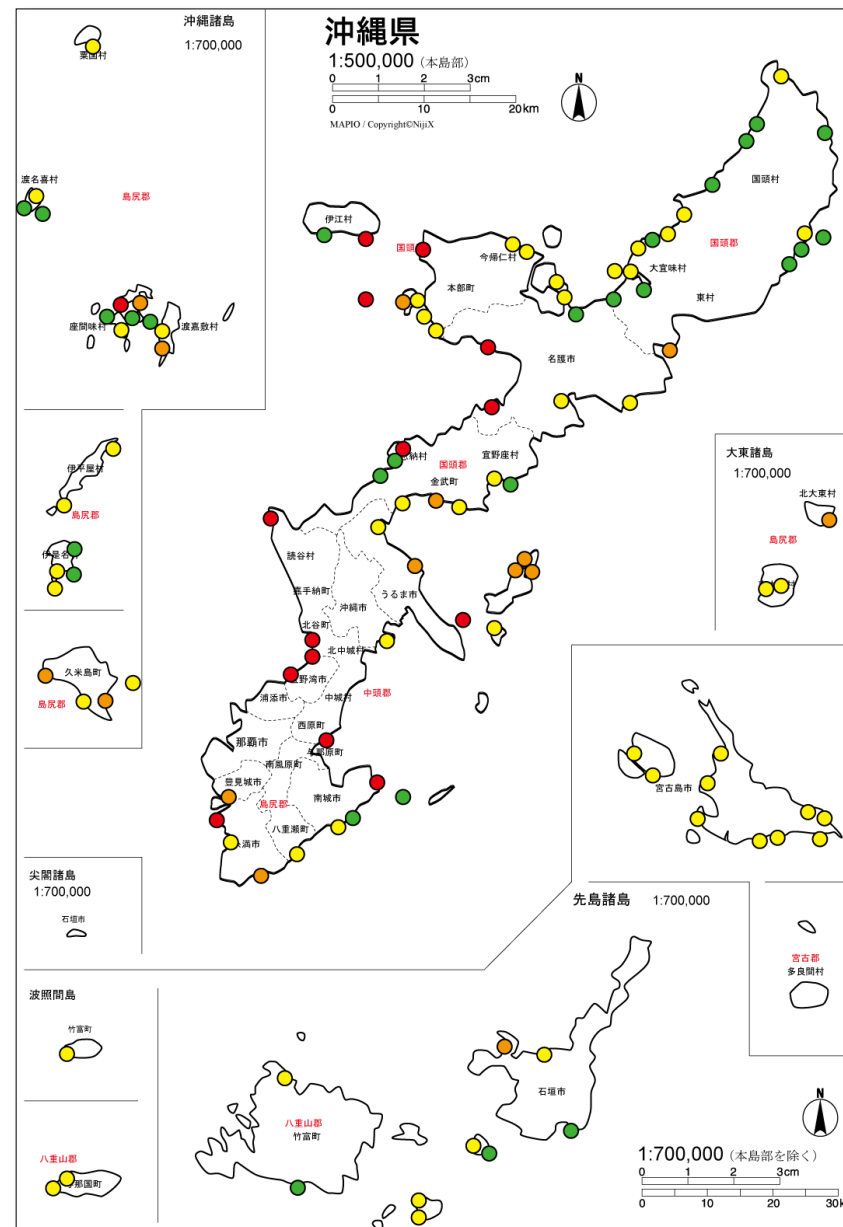


整備カテゴリー

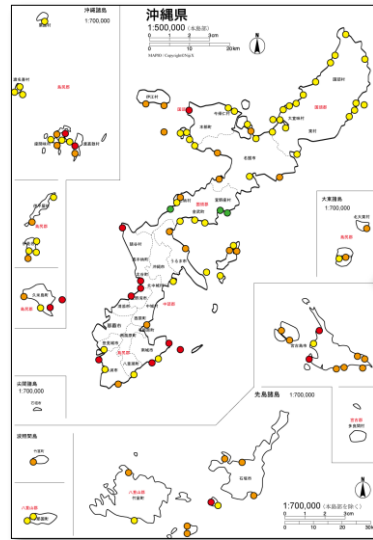
## 利用状況



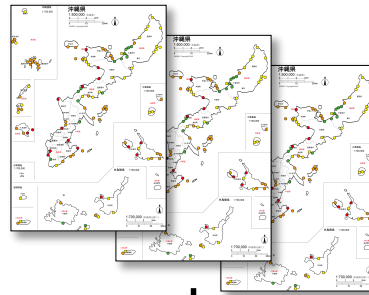
## 整備状況



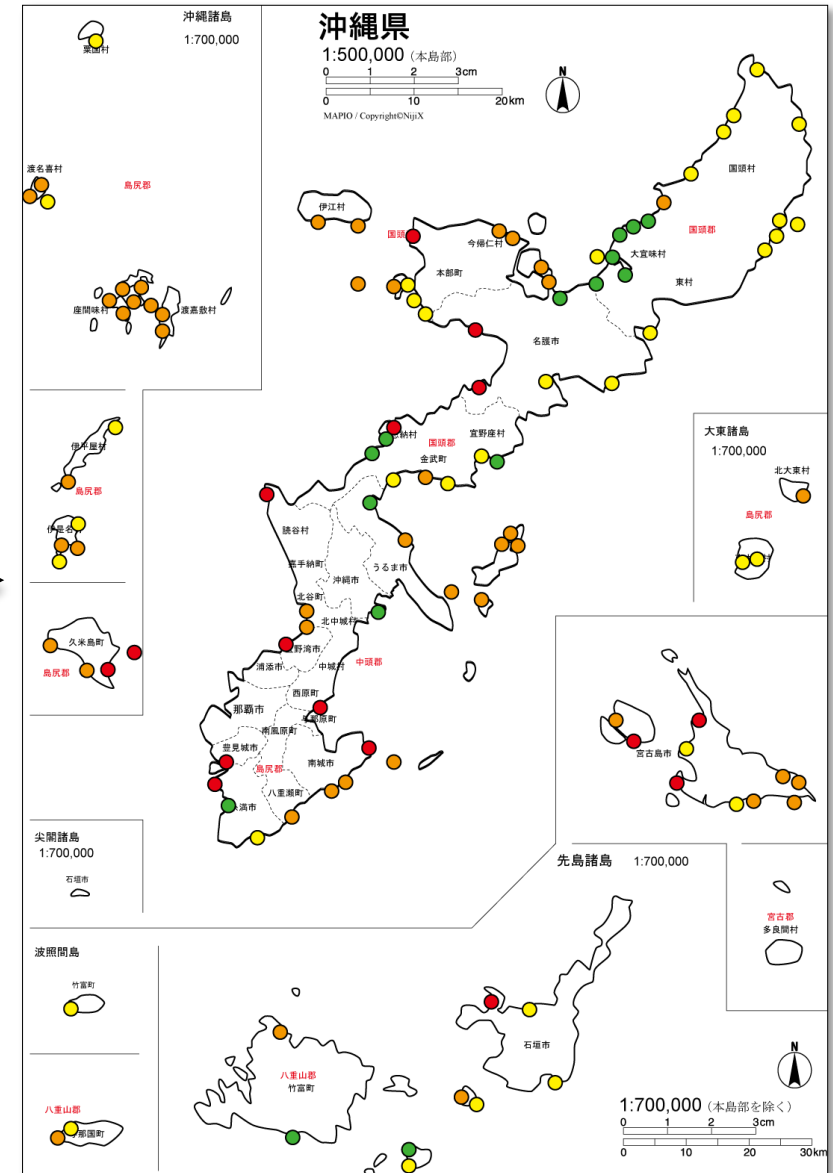
## 利用状況



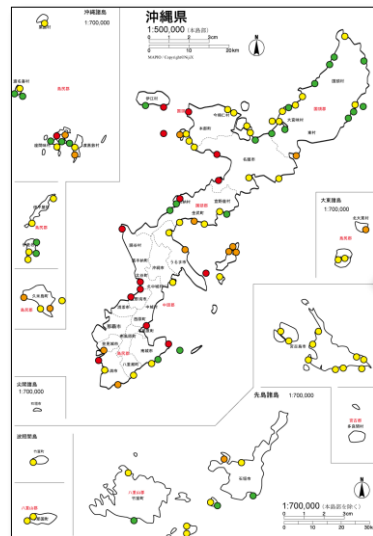
## 資源性



## 将来の方向性



## 整備状況



一部地域における  
話し合いの実践



**2010-2011年度**

**□ 観光事業者のグリーン化を促進する**

**※ グリーン化：環境にやさしい状態に変えていくプロセス**

# おきなわ観光 グリーンガイド 2012



「びとるびき むーるびき」とは、  
「一人(びとる)引(びき)、群引(むるびき)、つまり  
「一人が立ち上げれば、みんなも立ち上がる。」の意。



# びとるびき むーるびき

「びとる びき むーる びき」

これは、沖縄の島に伝わる古い言葉です。意味は「一人(びとる)引(びき)、群引(むるびき)、つまり「一人が立ち上げれば、みんなも立ち上がる。あの森も、この山も、『木』一本から始まっていて、何事も一人から始まるということ」を意味する言葉で、古人のこの言葉は、現代に生きる私達「島人」に多くのことを教えてくれていると思えてなりません。

現在、地球規模で環境破壊が進み、沖縄においても、古人が育んで来た豊かな自然環境や独自の伝統文化、景観等が失われている現状にあります。沖縄県では、そのような状況を踏まえ、観光業界における環境負荷の低減を図りつつ、沖縄観光の新しいブランド「環境共生型観光」の確立を目指すため、「エコリゾートアイランド沖縄推進事業」に取り組んできました。

また、「沖縄21世紀ビジョン基本計画」、「第5次沖縄県観光振興基本計画」においても、沖縄の自然とその自然から得られる豊かな恵みを、質の高い状態で次世代に継承していくために、環境保全に十分に配慮した観光振興を促進するとしております。

沖縄の自然と文化を守りつつ、観光客に感動を与えられる持続可能な沖縄観光であるために、事業活動を見直すことで、今、沖縄の観光関係者で協力して取り組むことが大切です。

まず、最初の一步を、身近に出来ることから始めていきたい…。  
「びとる びき むーる びき」まずは、私達から、出来ることから始めましょう。



沖縄県文化観光スポーツ部長

県民 平田大 



## Introduction

### はじめに

- ◎観光のグリーン化は顧客と地球へのおもてなし
- ◎エコリゾートアイランド実現に向けた具体的な一歩
- ◎事業活動の見直しで経営改善の一助に

事業活動をグリーン化することは、事業活動に負担を課すこととはまったく違います。グリーン化は事業活動の見直しによって今までのムダを省き、経営を改善すること。そして沖縄の自然と文化を守り、これからも感動を与え続けられる持続可能な観光地に沖縄がなることです。「いま沖縄の観光関係者で協力して取り組むことがたいせつです」。まず最初の一步を、身近にできることの中からはじめていきましょう。



#### グリーン化は 難しいものではありません

このガイドでは、環境に対する取組のことを「グリーン化」と呼びます。グリーン化は、“greening”という言葉で海外でも通じ、主に「今よりも環境に優しい状態に変えていくプロセス」を表します。なお、変えていく「対象」は非常に多岐にわたります。ただし、今回のガイドで取り扱うのは、観光に関連する事業者の施設・設備や事業活動・サービス、しかも主に今すぐできる簡単なものに限っています。

#### 観光事業者向けの ガイドです

このガイドは、観光に関連する事業者の中で、まだグリーン化に取り組み始めたばかりであったり、意欲はあるものの何から始めたらよいのか分からない方々に対して、グリーン化の意義やメリット、今すぐできるいくつかの取組を紹介するものです。まずは興味のある部分から目を通していただき、できることならば何かひとつ簡単な取組を選んで実行してみてください。メリットが直に感じられるはずです。

## Contents

### Introduction

#### はじめに P11

身近なところであんな企業もこんな企業も取り組み始めています。

#### [特集]

#### 県内における グリーン化の事例 P1～P10

身近なところであんな企業もこんな企業も取り組み始めています。



#### このガイドの使い方

#### [第1章]

#### なぜグリーン化をめざすのか

グリーン化なんて必要ないと思っているあなたへ

#### [第2章]

#### 取組ガイド

##### STEP 1

まずここから確認しよう

まず最初の基本となる取組を紹介します

##### STEP 2

できることから始めよう

具体的な取組内容とその方法を紹介します

##### STEP 3

やったことを確かめよう

取組の結果・成果の確かめ方を紹介します

##### STEP 4

次の段階にすすもう

このガイドでは物足りないあなたへ

#### [第3章]

#### 取組に対する支援

取り組み始めたあなたに、県内外の支援情報を掲載しました

#### さいごに

わたしたちが大切にしたいこと

#### 編集後記

# Contents

## □ 特集

### 県内におけるグリーン化の事例

## □ 第1章

### なぜグリーン化をめざすのか

## □ 第2章

### 取組ガイド

## □ 第3章

### 取組みに対する支援



# 特集

## 県内におけるグリーン化の事例

### □ グリーン化の進んだ事例を

### □ さまざまな業種から

### □ 本島から、離島まで

### □ 新しきから、旧きまで

### □ 計9つをピックアップして

### □ きれいな写真とともに紹介

特集

県内におけるグリーン化の事例  
Report. 1



本来の自然がつくりだす  
やすらぎの空間

#### ビオスの丘

最近でこそよく耳にするようになった生物多様性という言葉、しかし世の中がそうした言葉に注目する前から、自然に、頑固に、さりげなく取り組んでいる事例が沖縄にはありました。それが、本島中部に位置するビオスの丘の取り組みです。そこには、かつてあたりまえにあったはずの沖縄が確かにありました。

#### もともとあった風景を取り戻したい

ビオスの丘は、沖縄にもともとあった風景を再現した植物園。従来の植物園のように地元にない植物を見せるのではなく、沖縄の在来種を主に植栽し、外来魚を駆除し人工湖の中に沖縄本来の水系を作り出しています。園内ではこれまでに沖縄本島内で確認されているトンボ47種中30種、チョウ57種中51種の出現が確認されており、県内や南西諸島に自生している希少なランなどの植物も観賞することも可能です。

自然や環境について、来園者には「押し付けではなく、肩たたきの情報提供をしたい」と代表取締役の内田さんは言います。園内では、湖水観賞用のガイド、カメラ体験や園内散策などを通じて遊びながら、沖縄の生態系や動植物について自然に学ぶことができ、取材に訪れた際も、県内の子供たちが、自然の中で山羊にえさをあげて楽しんでいました。「単にここに来て楽しんでもらえればいい」これがビオスの丘の自然をアピールするために心がけていることはあるかとの質問への内田さんの回答です。わざわざ伝えなくたって、ここへ来てもらえれば、そして楽しんでもらえれば、自然と何かが伝わるはずだ、そこには経営者としての確固たる自信が表れていました。



#### ●ビオスの丘

沖縄県うるま市石川高手 961-30 TEL: 098-965-3400  
<http://www.bios-hill.co.jp/>



#### 自然を通じてやすらぎを提供したい

代表取締役 内田 昌隆さん

すべてのものの常態が10年前、20年前と比べて変わっていく時代に、人が心の中に持っている懐かしさをここで感じていただきたいです。刺激の観光ではなく、植物を通して、時をかけて、人が気持ちいい場所を作り、やすらぎを提供し続けていきます。

#### 取材後記

押しつけない観光。沖縄の豊かな自然が作り出す本来の観光は、本来そうした「自然な」観光なのではないかと感じました。何度でも通いたくなるような植物園です。

# 第1章

## なぜグリーン化をめざすのか

### □ 改めて知っておきたい

#### 1 観光の役割と価値

#### 2 環境へおよぼすデメリット

### □ そして

#### □ グリーン化による

#### 3 ビジネスにおけるメリット

### ビジネスにおけるグリーン化することのメリット

ここまで、観光の役割と意義、そして発生しうるデメリットについて紹介してきました。内容としては理解できるものの、なんだか堅苦しいなあ、あるいは企業活動にメリットがないならグリーン化なんて取り組みないよ！と思った方もおられるかもしれません。しかし実は、グリーン化はビジネスにとって非常にオトクな話でもあるのです。それをここでは紹介したいと思います。

#### ①コスト削減につながります



グリーン化の取組は、まず水や電気・ガスなどの使用量を減らすこと、そしてゴミなど廃棄物の量を減らすことから始まります。そのことは、光熱費や廃棄物処理代の削減に直結し、多くの場合、取り組みにかけたコストを勝ることになります。

#### ②他社、他地域との差別化につながります



グリーン化の取り組みをすることは、自社のブランドイメージを向上させ、県内・市内での差別化につながります。また、ある地域で取り組むことで、他地域での取り組みを進めることがしやすくなり、観光地と差別化することができます。

#### ③新たな顧客の開拓につながります



現状における顧客の環境への関心はまだそれほど高いものではないかもしれませんが、世界では、旅行においても環境への配慮、つまりグリーン化されているかどうかを重視する人たちが少なくありません。今後は日本の人々にもそうした関心が広がることが予想され、先んじてグリーン化を進めておくことで新規顧客の開拓にもつながります。

#### ⑤将来の法令／規制への準備につながります

現状においても、環境に対する法令・規制はさまざま存在していますが、世界的な環境に対する意識・情勢の変化に伴って、今後さらに厳格化されることが予想されます。今のうちからグリーン化を進めれば、将来においてそうした法令・規制への余裕を持つことができるようになります。

### 観光と環境のかかわり

観光を振興する上では、すでに述べたような役割と価値を理解して、積極的に事業を展開することが求められる一方で、やり方によってはいくつかのデメリットが発生することが求められます。これらのデメリットを最小限に抑え、どうして発生する際には、自然に吸収されるような形で、観光を将来世代にわたって続けていくための対策を講じます。観光は、年間を通して温暖な気候と、青い海と緑豊かな森林、そこに生息する多くの固有種や希少種が、沖縄を世界でもまれにみる生物多様性に富んだ地域にしています。そしてそのことが沖縄観光における最大の魅力のひとつとなっています。自然環境が優れていますが、観光も生活も成り立たなくなること、改めて私たちは意識しなくてはなりません。

### 観光によって発生するデメリット





# 第2章

## 取り組みガイド

### □ 初心者でもできるはず

#### 1 まずは現状の確認を

#### 2 次にできることから実践へ

#### 3 実践したあと、また確認で

#### 4 それさえできれば中級者

### □ これがグリーン化STEP4

[第2章]

## 取り組みガイド

### 4つのSTEP

グリーン化の取り組みについて4つのSTEPに分けて紹介していきます。  
まだグリーン化に取り組んだことのない人でもこのステップに沿って進めていけば、  
簡単にグリーン化に取り組むことができます。  
各ステップの内容を丁寧に確認しながら、実践につなげていきましょう。



このページで取り扱う  
取り組み

このガイドではグリーン化の取り組みを5つのグループに分けており、1グループを見開き2ページで紹介します。ここでは、その取り組みグループの概要を説明します。

## 取り組みの 大まかな内容

その取り組みグループにおける代表的な取り組みについて、イラスト付きで紹介します。

取り組みに  
必要なこと

お金や人材、専門の知識など、その取り組みグループで必要とされるさまざまな「資源」について紹介します。

## 他の取り組みとの関係

5つの取り組みグループの中で、どのグループについてのページなのかをイラストで表示しています。

## — 取り組みリスト

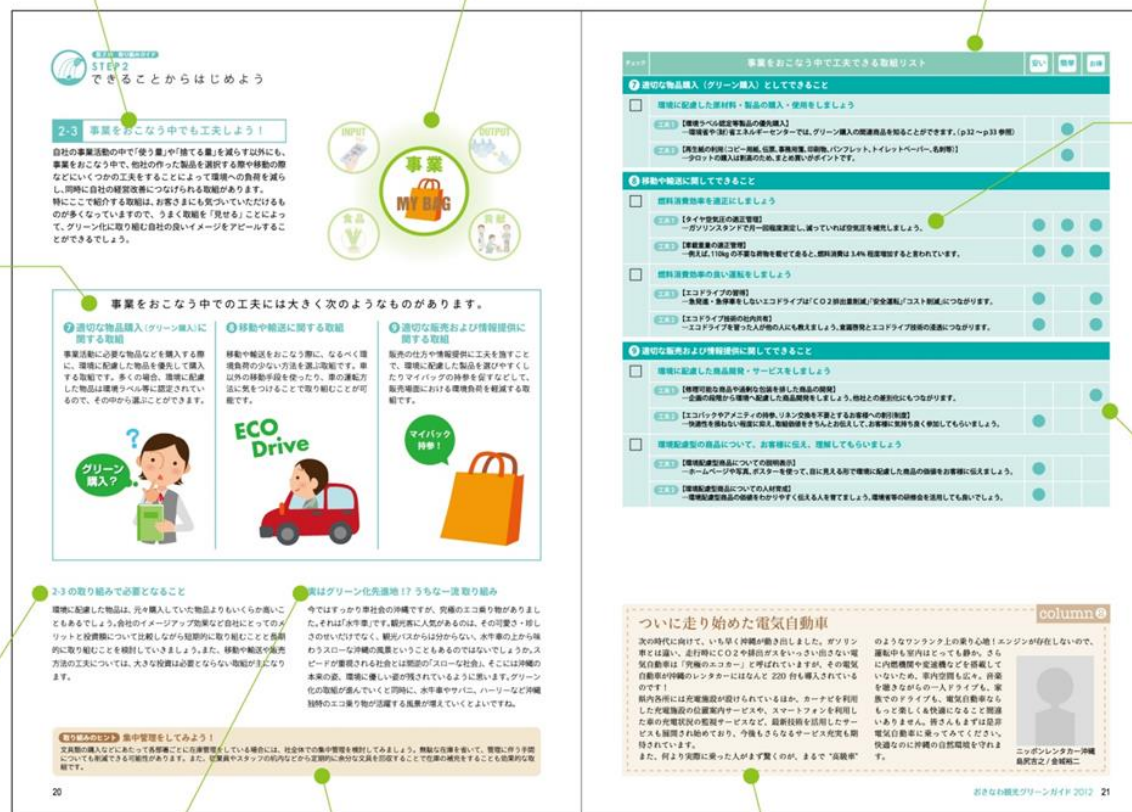
グリーン化の取り組みについて、左頁に記載した取り組みの大まかな内容ごとに紹介します。このガイドでは、簡単で効果が出やすいもの限定しました。

## － 取り組み方の例示

その取り組みを実施する方法を具体的に例示したもので、その効果や取り組む際の留意点などの参考情報も紹介します。

## アイコン

その取り組み方の「実施しやすさ」を示すアイコンです。安さ：初期投資がない、もしくは安価で済むもので、お金が比較的からまない取り組み  
簡単：人手がいらない、時間がかからない、など実施が比較的簡単にできる取り組み  
お得：実施した結果コスト削減になる、などお金になって戻ってくるトクする取り組みを表しています。



うちな一流  
取り組み

その取り組みグループあてはまる、沖縄ですでおこなわれている取り組みを紹介します。

## 取り組みのヒント

取り組みのヒントとなるような、ちょっとした参考情報を紹介します。

## コラム

このガイドの制作メンバーから寄せられた、「沖縄」「観光」「環境」をテーマとしたコラムを載せています。





## できることから始めよう

STEP 1の確認は終わりましたか？それでは実際に取組を行ってみましょう。  
ここではグリーン化の取組を5つのグループに分類した上で、グループごとの取組の特徴や期待される効果などを紹介し、すぐにできる具体的な取組も挙げていきます。

## 2-1 そもそも使う量を減らそう！

事業活動を行うには、電気などのエネルギーやガス・水などの資源が投入物として必要になります。その使う量はSTEP 1で確認したように莫大なので、そこにかかるコストも大きなものです。その量が、工夫することによって減らせるとしたら、環境への負荷も当然その分減ることになりますし、またコストの削減にも直結します。このようなオトクな取組をここでは見ていきましょう。

なお、「使う量を減らす」グリーン化の取組は、専門用語では「インプット（投入物）に対する取組」と呼ばれることが多いです。



使う量を減らすグリーン化の取組には大きく次のようなものがあります。

## ① 省エネルギーの取組

電気の節約や石油、ガスなどの節約など、いわゆる「省エネ」の取組です。「使わない時間、場所では使用しない」ということが基本の取組になります。また、ある程度のお金の投資が可能であれば省エネ型の機械・設備に交換をすることで大きくエネルギー効率を向上することもあります。

## ② 省資源の取組

事務所や客室などで使用する紙やプラスチックなどの資源を節約する取組です。「代替できる場合には使用しない」「使用する際には最小限にとどめる工夫をする」といったことが基本の取組になります。気をつけることで多くは解決する取組です。

## ③ 節水の取組

水の使用を削減する取組です。「節水コマなどのちょっとした装置を取り入れる」「場面によっては雨水を利用する」などが基本的な取組になります。水不足が慢性的に起こりやすい沖縄ではこれまでも多く取り組まれてきた、重要な取組です。

28℃



## 2-1 の取組で必要となること

多くの場合は、スタッフや従業員が気をつけることでお金をかけずに実施が可能です。ただし、省エネなどは最新の機械や設備を入れることによって大きな効果が期待できる場合があります。その場合、初期投資が必要となりますが、そのコストよりも効果の方が大きくなることも期待できます。専門家や相談窓口相談しながら、確実に投資額を回収する方法をとしましょう。また、その際には利用可能な補助金等のチェックを忘れずに！

## 取組のヒント 象徴的な取組をつくってみよう！

従業員やスタッフに対してグリーン化の取組への理解や浸透を図るには、まず最初に、わかりやすく目立つ取組で示し、その効果を実感してもらうことが効果的です。社内で一番目立つところの照明をLED電球に変えてみる、社内会議では両面コピーを絶対守る、そして取組効果を数字で見せてあげる、そんなところから始めてみましょう。

## 実はグリーン化先進地！？うちなー一流 取組

沖縄の夏は暑い。夏じゃなくても暑い。ということで、強い日差しを少しでも和らげるために、沖縄では昔から日よけを兼ねて多くの家の庭先でゴーヤが植えられていました。こうした工夫は現在では全国各地で「緑のカーテン」として取り組まれていますね。また、県内ではすでにすっかり定着した「かりゆしウェア」の取組も、省エネルギーに貢献するクール・ビズのさきがけとして沖縄が先駆的なものでした。

| チェック                     | 使う量を減らすための取組リスト                                                                  | コスト削減 |
|--------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|-------|
| ① 省エネルギーのためにできること        |                                                                                  |       |
| <input type="checkbox"/> | 強い沖縄の太陽の光を遮る工夫をしましょう                                                             |       |
| 工夫1                      | 【太陽光を反射させる塗料の塗布】<br>…窓ガラスや屋根、壁に吹き付けて、建物全体の蓄熱を抑えることで、エアコンの設定温度を下げられます。            | 金     |
| 工夫2                      | 【植物による日よけ（グリーンカーテン）の設置】<br>…自然の力を借りましょう。植物のツルを絡ませネットは立て掛けられるようにしておくと台風の際に避難できます。 | 金     |
| <input type="checkbox"/> | エアコンを効率良く使いましょう                                                                  |       |
| 工夫1                      | 【冷暖房風の拡散装置（ハイブリッドファン）の設置】<br>…冷暖房を室内に満遍なく行き渡らせて、効率的な温度調整ができます。エアコンの直撃風の悩みもこれで回避。 | 金     |
| 工夫2                      | 【エアコンのフィルター掃除】<br>…月1、2回のフィルター掃除で、年間で約12kgのCO2削減、約700円の節約金額になると言われています。          | 金     |
| <input type="checkbox"/> | エアコンや照明は必要な時間や場所に限定して使用しましょう                                                     |       |
| 工夫1                      | 【電力消費のピークカット・ピークシフト】<br>…課金基準である最大電力を抑え、コスト削減につながります。電力消費の多いエアコンは特に注意が必要です。      | 金     |
| 工夫2                      | 【トイレの消灯を促す張り紙の掲示】<br>…「みんなで節電」「使ったら消そう」等の張り紙を作成し、社員の意識啓発をしましょう。                  | 金     |
| ② 省資源のためにできること           |                                                                                  |       |
| <input type="checkbox"/> | 共有できるものは皆で共有して使いましょう                                                             |       |
| 工夫1                      | 【事務用品の共有化】<br>…社員が個人机などに持っている文房具の棚卸しをし、ムダな補充注文を減らします。                            | 金     |
| 工夫2                      | 【パンフレット、メニュー類の防水・防塵加工（ラミネート加工）】<br>…繰り返し使用にも耐えられるようラミネート加工処理をし、皆で使いましょう。         | 金     |
| <input type="checkbox"/> | あるものを大事にしながら使いましょう                                                               |       |
| 工夫1                      | 【両面、集約等の機能を活用した印刷及びコピーを促す張り紙の掲示】<br>…「両面印刷」「2アップ印刷」等の張り紙を作成し、社員の意識啓発をしましょう。      | 金     |
| 工夫2                      | 【事務用品の散逸防止と補充注文の削減】<br>…事務用品に返却場所を直接記入したり、保管場所を示す一覧表を掲示しましょう。                    | 金     |
| <input type="checkbox"/> | 他のもので代用ができる場合は、そもそも使わないようにしましょう                                                  |       |
| 工夫1                      | 【印刷資料の削減】<br>…その資料、本当に必要ですか。もう一度見直して、ホワイトボードやプロジェクターも活用しましょう。                    | 金     |
| 工夫2                      | 【メモ用紙としての裏紙利用】<br>…倉庫の中で眠っているカレンダーはありませんか。電話のメモ用紙としても使えますよ。                      | 金     |
| ③ 節水のためにできること            |                                                                                  |       |
| <input type="checkbox"/> | 水量をコントロールしましょう                                                                   |       |
| 工夫1                      | 【節水を呼び掛ける張り紙の掲示】<br>…「蛇口をひねりすぎない」「こまめに閉める」等の張り紙を作成し、社員の意識啓発をしましょう。               | 金     |
| 工夫2                      | 【止水栓（アンクルバルブ）の調整】<br>…元の水量をコントロールすることで節水します。ただし、お客様にストレスない水量は必要です。               | 金     |
| <input type="checkbox"/> | 降水量の多い沖縄では、雨水を積極的に利用しましょう                                                        |       |
| 工夫1                      | 【洗車、道路への散水、植栽への水やり等への雨水利用】<br>…雨水貯留タンクは簡単に設置できます。                                | 金     |
| 工夫2                      | 【散水時間の工夫】<br>…蒸発の多い日中や雨天が予想される時の散水は避けましょう。                                       | 金     |
| <input type="checkbox"/> | 漏水がないかチェックしましょう                                                                  |       |
| 工夫1                      | 【漏水有無の確認】<br>…水道使用量に異常な変化があったら、水漏れかもしれません。経路をチェックしましょう。                          | 金     |



## ついに走り始めた電気自動車

次の時代に向けて、いち早く沖縄が動き出しました。ガソリン車とは違い、走行時にCO<sub>2</sub>や排出ガスをいっさい出さない電気自動車は「究極のエコカー」と呼ばれていますが、その電気自動車が沖縄のレンタカーにはなんと220台も導入されているのです！

県内各所には充電施設が設けられているほか、カーナビを利用した充電施設の位置案内サービスや、スマートフォンを利用した車の充電状況の監視サービスなど、最新技術を活用したサービスも展開され始めており、今後ますます



サービス充実も期待されています。

また、何より実際に乗った人がまず驚くのが、まるで「高級車」のようなワンランク上の乗り心地！エンジンが存在しないので、運転中も室内はとっても静か。さらに内燃機関や変速機などを搭載していないため、車内空間も広々。音楽を聴きながらの一人ドライブも、家族でのドライブも、電気自動車ならもっと楽しく快適になること間違いありません。皆さんもまずは是非電気自動車に乗ってみてください。快適なのに沖縄の自然環境を守れます。



ニッポンレンタカー沖縄  
島尻 吉之

## 伝統を繋ぐ中で見えてきたもの

私は琉球王朝時代から作られている伝統的なお菓子、ちんすこうを製造、販売する商売をしています。商売人として、常に「今を考え、未来を見据えた商品を作り、それを販売」していますが、これも当たり前のようにとても難しいことです。そうした中、商売だけでなく自らの身の回りで「未来に何を残し、今後を変えて行く必要があるのか？」、そうしたことを考えるようになりました。そして、当社でも様々な企業と協力し、売上の数%を環境保全に使う商品製造販売するようになりました。

私は、創業80年を迎える菓子屋の後継者として「伝統とは古きをそのまま引き継いで行くのではなく、過去から受け継がれたものをその時点で考え、未来へ向けて最適な形で引き継いで行くことだ」という想いを強く持っています。

一人一人の力は弱く、また企業も一社では大きなことをなす得るのはなかなか難しいことです。しかし、同じ志を持つ個人、そして企業同士が結びつければ社会へ働きかける力は強くなるのではないのでしょうか。できることは自らや、自分でできないことはできる人へお願いする。お互いの力を合わせより良い沖縄を目指す。沖縄の観光、環境のためには、そうした協力する姿勢がいま必要だと感じています。



新垣菓子店  
新垣 淑豊



## オキナワ × エコなぬくもり

沖縄に住んで今年で15年目になりますが、地域的美景を語る際に必ずお話しすることがあります。人は、子どもの頃の記憶（感覚）を心のどこかで滞留させつつも、様々な経験値に基づいて社会に適応した「大人の行動」をとります。しかしながら、旅はそんな大人の思わくや秩序を超えて、人が豊かに生きるとは何かということについていつも考えさせてくれます。子どものように自然を素手で触れ、素足で走って、太陽や海、山と遊ぶことは何と心地良いことでしょう。

沖縄観光の可能性を考えると、旅する人の瑞々しい好奇心や探求心を満たすものは、目に見えない美しい風景はもちろん、そこに潜む、

あるいは美景を支える、地域のエコな「ぬくもり」のようなものかもしれません。写真でとらえることのできない流動的な沖縄の「ぬくもり」が多くの人の五感を覚醒させ笑顔にしている様子、実際、私は何度も目の当たりにしてきました。おそらくこれからも世界中から、休いっばいで旅を楽しむためにこの島を訪れると信じています。迎える人、訪れる人のそうした喜びの記憶が大地にたくさん刻まれることで、より沖縄らしい「温かい島」になるのではないのでしょうか。私は、そんな未来を想像しながら持続可能な沖縄をデザインする役割を担っていきたいと思います。



アンカーリンクジャパン  
中村 圭一郎

column 2

column 3

column 4

## 省エネとコスト削減

Q. 会社としてグリーン化を進める中で難しいことは？

A. 会社にとって利益を上げることがいかに大変か。経営者の方々はいつも悩んでおられることと思います。売上を上げることはもちろん大事ですが、とても難しいことです。ならば経費を削減することの方が利益には結び付きやすい。経営者の皆さんはご存じのことです。では、社員皆さんはどうでしょうか？恐らくそう思っている方は少ないと思います。日々の業務の中でどれくらいの社員がこれを意識しているのでしょうか（もちろん、素晴らしい社員さんがいらっしゃることは問題ないのですが）。これが普通だと私は思います。

この「意識改革！」は大変重要なことです。意識改革ができれば効果が上がると思います。しかし、定着するまで時間と労力がかかります。私の場合は、その難しさを今でも感じています。

Q. 人の面以外で取り組めることはありますか？

A. 私の経験で一番省エネになったことは、実は機械の導入でした。お金がかかることなので、誰でもすぐには取り組みないかもしれませんが、新設や改装の際には省エネの仕組み導入を是非考えてみていただきたいです。

ホテルで一番電気を消費するところはクーラーです。これは家庭でも同じなのですが、消費電力の中で、空調設備にかかる電力の比率が一番高いのです。

私も4年前に空調設備の入れ替えを行いました。それまでは、集中式の空調設備でした。これは、大きな冷房機で全館を一機で冷やすものです。古くからこのシステムを継続していて、15年前に継続する形で新しい機器を導入したものでした。その後、4年前の改装時に、お部屋ひとつひとつに単独のエアコンを設置しました。その時の決め手となった理由は、お客様の快適性でした。それまでの集中方式だと、温度管理が難しく、微妙な温度設定が難しかったので、お客様の中には、冷えずぎで困ってしまう方がいらっしゃいました。また、省エネの為に一時的に機械を停止してしまうと、すぐに暑くなってしまったりして、お客様に不快な思いをさせてしまったのです。この問題を解消したいということから、部屋ごとのエアコン設置を決めました。



Q. 結果はどうでしたか？

A. 年間600万円の電力削減になりました。初期投資は2400万円でしたので、4年で回収ということになりました。期待以上の大きな数字でした。

改めて、電気製品は新しいものが、省エネ効果が高いことを

実感しました。技術は日々変化しています。その変化をしっかりと学ぶ必要があると考えさせられました。また、データをしっかりと把握する必要があることも実感しました。

現在、宴会場やレストランの空調や照明等の省エネ対応機器への交換を検討しています。これもお金がかかることですが、国や県の省エネ対策に関する助成金や補助金などの仕組みを利用して行うことで、費用の負担を軽くすることができます。そして、その為に信頼できる省エネ企業と一緒に取り組むことをお勧めします。面倒な手続きの代行や新しい返済方法を提案してもらうことも可能です。

最後にメッセージをお願いします。

これからの時代、企業としてエコ活動は避けて通れないことです。取り組んでいかなければ逆に費用が課せられることになると思います。今のうちからできることを着実に実行することが将来の会社経営に、そして生活につながると思います。



ホテルサンバレス球陽館 金城 仁







## 次のステップに進むには

STEP1からSTEP3では、これまでグリーン化に取り組んだことのない事業者でも簡単に取り組むことのできる、まず一歩踏み出すための方法を紹介しました。それを実施するだけでも、これまで取り組んだことがなかったのであれば、かなりの環境負荷の低減とコストの削減の効果につながったはずです。そして、効果を出したあなたであれば、事業活動とグリーン化は相反するものではなく、相互に良い影響を生み出すものだと感じていただけたと思います。

STEP4では、STEP3までで効果を出すことに成功し、さらにグリーン化を進めていこうとする気になっているあなたに、次のステップへの上り方を紹介します。具体的には、会社としての目標を定め、その目標の達成に向けて社内体制を整えた上で実施計画を立て、その計画ののっとり取組を推進するといった会社全体での推進の流れ・仕組みをつくっていただきます。こうした流れを会社に取り込むことを一般に環境経営（環境マネジメント）と呼びます。

環境経営にはさまざまな規格（システム）が用意されており、自社にあったシステムを選択することで、より効果的、そして計画的にグリーン化の取組を進めていくことが可能となります。また、多くの場合、規格には一定の基準をクリアすると認定・認証が与えられ、会社の信用の向上や取引条件の優遇などにつながります。

では、以下で環境経営の主な流れと、代表的な認定・認証制度を紹介します。

## 主な環境認定・認証制度

## ① ISO14001

国際標準化機構（ISO）によって発行される国際的な認証。PDCAサイクルを繰り返すことによって、環境保全の取組を促進する「仕組み」を改善します。経営面での管理手法について基準を定めたものであって、具体的な取組の内容や質を測るものではありません。認証取得により組織の経営改善が図られるのに加えて、国際的に認知された認証であり、取得した際の外部への宣伝・信用効果は比較的高いと考えられます。沖縄県内では、「株式会社南西楽園リゾート西表サングチュアリーリゾートニラカナイ」、「生活協同組合コープおきなわ」、「株式会社カヌチャリゾート」が認証を取得しています。

## ③ エコチャレンジホテル

「GPN エコチャレンジホテル旅館データベース」に掲載されている宿泊施設で、掲載に一定の条件を設けています。環境への取組状況をレーダーチャートを使って紹介しており、宿泊予約サイトや各ホテルHPとリンクさせて、データベース経由で予約できるようにしています。対象は日本のみで、自己申告による登録制度となっており、登録情報は登録事業者が責任を持つこととしています。



## ② エコアクション21

環境省が策定した国内認証。環境保全の取組を促進する「仕組み」に加えて具体的な取組の「実施内容」についても記載、認証の基準となります。認証については、「エコアクション21 中央事務局」が認定する「エコアクション21 審査人」が第三者評価を行います。ISO14001と比較して要求事項が簡便かつ取得と維持にかかる費用が低額であると評価されることが多く、中小企業者にとっても認証が取得しやすい状況があると考えられます。沖縄県内では、「株式会社かりゆし」が認証を取得しています。



## ④ グリーンキー

デンマークから広まった宿泊施設における国際認証。2003年からは、NGO 団体である環境教育基金（FEE）により運営されており、日本ではスカンジナビア政府観光局内に事務局を置く日本支部（FEE JAPAN）が事務局となっています。環境保全の取組を促進する「仕組み」に加えて取組の「実施内容」について、計約80の基準によって評価が行われます。エコアクション21と同じく仕組みと実施内容の双方を評価しており、違いは宿泊施設に特化していることと国際的な認証という点になります。日本においては5件、沖縄ではまだ認証の取得はありません。



各規格の実施、認定・認証の取得をするにあたっては、各事務局のホームページなどでより詳細な情報が掲載されていますので、確認をしてみましょう。また、自社にどの規格がふさわしいかについては、地方公共団体や業界団体への相談、または環境コンサルタントなどの専門家に相談することをお勧めします。

## 取組における相談窓口と参考となるサイト

このガイドブックでは、比較的簡単に取り組みやすいグリーン化の取り組みにかぎって紹介をしましたが、それでも普段やり慣れないことなので迷うことも多いと思います。そんなときは遠慮せずに行政や関連団体へどんどん相談するようにしましょう。ひとりでは分らなかったさまざまな解決策を提示してくれるはずです。また、このページでは参考となるインターネットのサイト情報も掲載しましたので、このガイドブックの内容以外にさらに自身で勉強してみたい方は見てみましょう。

## ① 沖縄県（観光政策課／観光振興課）

HP上で各種統計情報や計画の内容、いま実施している施策の紹介などを行っている他、随時、観光全般に関する相談に乗っています。

観光政策課 TEL.098-866-2763  
http://www3.pref.okinawa.jp/site/view/cateview.jsp?cateid=233

観光振興課 TEL.098-866-2764  
http://www3.pref.okinawa.jp/site/view/cateview.jsp?cateid=232

## ② 沖縄県（環境政策課／環境保全課）

HP上で県内の環境データや計画の内容、各種法律に対応する申請・届出の様式がダウンロードできる他、不明な点については随時、相談に乗っています。

環境政策課 TEL.098-866-2183  
http://www3.pref.okinawa.jp/site/view/cateview.jsp?cateid=68

環境保全課 TEL.098-866-2236  
http://www.pref.okinawa.jp/kankyohouzen/index.html

## ③ 環境省 那覇自然環境事務所

国立公園や希少な野生動植物の保護等の他、地域の自然や文化とのふれあいを深める施策を実施しています。

TEL.098-858-5824 http://kyushu.env.go.jp/naha/

## ⑤ 沖縄県中小企業団体中央会

中小企業の組合の設立・運営や中小企業の経営問題についての相談・指導を行っています。環境認証制度である「エコアクション21」の県内における地域事務局も担っており、各種相談とコンサルタントの紹介、あせし等も行っていきます。

TEL.098-859-6120 http://www.ocnet.or.jp/

⑦ NPO 法人 沖縄エコ  
ツーリズム推進協議会

持続可能な観光地づくりをめざし県内各地で主体的に取り組んでいる多様な団体と連携し、地域資源の保全と活用や地域振興を担えるエコツーリズムを推進するため、調査や手法書作成等の活動を行っています。

TEL.098-857-2066  
http://ecotourism-okinawa.jp/

⑧ NPO 法人  
おきなわ環境クラブ

地域の子供と大人が共通の実践と体験を通して自然と環境への理解を深めることを目的に設立された組織です。地域や学校、企業など連携した環境教育や人材育成に関する情報を得ることが出来ます。

TEL.098-833-9493  
http://www.npo-oec.com/

⑨ NPO 法人 沖縄県  
環境管理技術センター

中小企業、病院、学校、官公庁等、あらゆる組織に対して、持続可能な社会の構築に向けた取組の指導・助言活動等を行っています。また、「エコアクション21」の取得支援も行っています。

TEL.098-853-3739

## ⑩ 国土交通省 観光庁

各種観光統計やデータ、現在進められている観光関連の政策の内容についてHP上で詳しく確認することが出来ます。また、税制特例や財政投融資についての情報も随時紹介されるようになっています。なお観光庁の県内における地方組織は、沖縄総合事務局運輸部となりますので、問合せの際はまずは地方組織に連絡をしてください。

観光庁 TEL.03-5253-8111  
http://www.mlit.go.jp/kankochou/

沖縄総合事務局運輸部企画室 TEL.098-866-1812（直通）  
http://www.ogb.go.jp/unity/index.html

## ⑪ 環境省

環境統計や調査データ、様々な関連計画や施策の内容をHP上で確認することが出来ます。また、温暖化防止のために環境省で推進する「チャレンジ25キャンペーン」の頁では、グリーンカーテンやクールビズの紹介など具体的な節電アクションにつながる情報提供を行っています。なお、環境省の県内における地方組織は同頁で紹介している那覇自然環境事務所になります。

環境省 TEL.03-3581-3351  
http://www.env.go.jp/

チャレンジ25キャンペーン  
http://www.challenge25.go.jp/index.html



**2013年度**

**□ 観光地におけるモニタリング指標を考える**

**※ モニタリング指標：健康診断項目のようなもの**

# 地域にとって大事な健康診断について

## ーオーストラリアの実例を踏まえてー





















# 1990年代以前のカンガルー島

- プロペラ機でやって来る比較的高単価な観光客
- 人口密度も低い島に多くの野生動物・すぐれた景観
- リラックスした島民生活

# 大型フェリーの襲来



日帰り客ばかりになるのでは？！  
それでは島にお金が落ちないぞ！



のんびりとしたカンガルー島の  
日常が失われちゃうの？！



電気や水は足りるのかな。  
ゴミも増えるだろうし、  
環境破壊が心配だなあ。







役場はこの問題をどう考えているの！！



**役場職員は考えた**

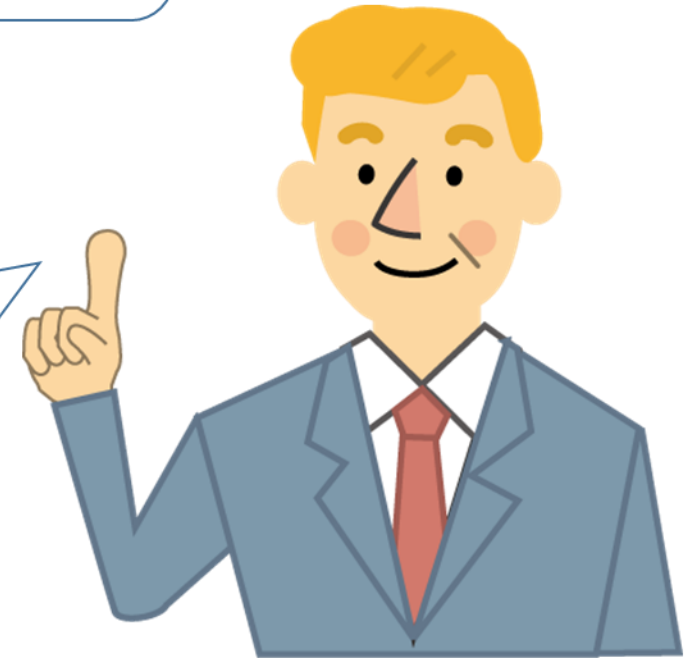


**その回答は？**

ただ不安だとばかり言っていても  
何がどう不安なのか分かりません。

しかも不安の内容は、  
人によって違うのではないですか？

ここはひとつ、皆さんで  
何がどう不安なのか  
具体的に挙げてみませんか？？





住民 A

どうせ島に来てもらえるのなら、島の文化や歴史に興味のある人に来てもらいと思うわ。

最低でも3泊は滞在してもらえないと商売が成り立たないよ。



住民 B

カンガルー島らしい、平穏で落ち着いた生活を守ってほしい。

アシカやカンガルー、野鳥などの貴重な野生生物を守らなくっちゃ。



ホテル経営者 C



研究者 D





皆さんのおっしゃるとおり  
どれも島にとって大事なことです  
ね。

どれも気にしていたようで  
実際は漏れがあったかもしれませ  
ん。

これからは、島として守りたい大切なもの  
をリスト化して残しておきましょう。

そして、大切なものがおかしい方向にズれていないか、  
皆で協力して定期的にモニタリングしていきましょう！

**なぜカンガルー島の事例を  
紹介したのか？**



**地域にとって大事なものは  
観光客の満足だけではない  
ましてや、観光客の人数ではない**

# 大切なもの－4つの視点

- **地域住民**の視点 — 地域住民は観光を歓迎しているか
- **事業者**の視点 — 事業者は利益を得られているか
- **観光客**の視点 — 観光客は満足しているか
- **地域資源**の視点 — 自然・文化資源は守られているか

4つそれぞれの視点大切なものが守られている状態が  
地域が健康であるということ

**観光客に満足してもらうのは  
とても大事なことはあるが  
一部でしかなかった  
(他にも大事なことがあった)**



# カンガルー島のモニタリング項目（抜粋）

- 地域住民の視点 — 住民の観光に対する満足度 等
- 事業者の視点 — 平均宿泊数、平均消費額 等
- 観光客の視点 — 観光客満足度、観光客数 等
- 地域資源の視点 — アシカ生息数、ごみ排出量 等

上記項目を含めて15項目をモニタリング、  
その結果を踏まえた話し合いを開催

さあ、**観光地の健康診断**を始めましょう



あなたの大切な守りたいものは何ですか

健康診断項目に入れておかないと

それは10年後には無くなっているかもしれません

**ちなみに現在のカンガルー島は…**



## 世界に名を知られるエコリゾートになりました

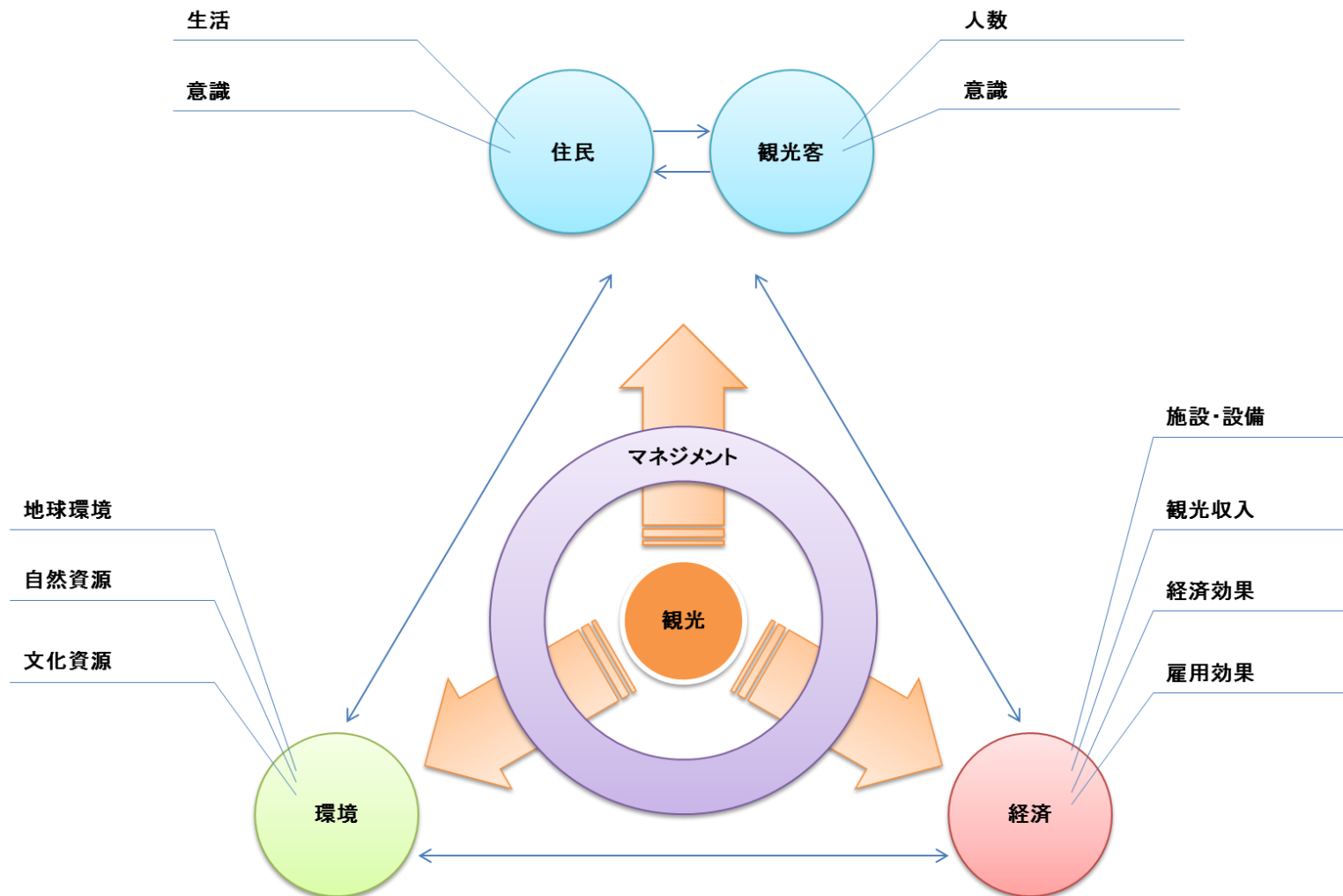


<http://www.luxurylodgesofaustralia.com.au>



**□ この診断項目（指標）づくりを沖縄県でもやろう！**

## □ 沖縄観光成果指標（整理軸）



# □ 沖縄観光成果指標 総括シート（経済／観光客）

## 沖縄観光成果指標：経済指標 総括シート

| 個別指標   |                              | 最新DATA | 計測年  |     | 経年変化（過去10年間） |      |       |   |
|--------|------------------------------|--------|------|-----|--------------|------|-------|---|
| 容量     |                              |        |      |     | 前回計測         | 過去3年 | 過去10年 |   |
| A01:   | 航空旅客提供座席数                    | 894    | 万席   | H24 | 年度           | ➡    | ➡     | ➡ |
| A02:   | 宿泊施設（収容人員）                   | 99,061 | 人    | H24 | 年            | ➡    | ➡     | ➡ |
| A03:   | 二次交通<br>(レンタカー・一般貸切旅客自動車車両数) | 26,266 | 台    | H24 | 年度           | ➡    | ➡     | ➡ |
| 観光収入   |                              |        |      |     |              |      |       |   |
| A04:   | 観光収入                         | 3,906  | 億円   | H24 | 歴年           | ➡    | ➡     | ➡ |
| A05:   | 観光客の消費単価                     | 66,924 | 円    | H24 | 年            | ➡    | ➡     | ➡ |
| A06:   | 観光客の滞在日数                     | 3.74   | 日    | H24 | 年度           | ➡    | ➡     | - |
| A07:   | 宿泊者数（人泊数）                    | 1,621  | 万人泊  | H24 | 年度           | ➡    | ➡     | - |
| A08:   | 客数（MICE参加者）                  | 88.1   | 千人   | H24 | 年度           | ➡    | ➡     | ➡ |
| A09:   | 客数（主要観光施設入場者数）               | 1,905  | 万人   | H24 | 年度           | ➡    | ➡     | - |
| A10:   | 季節変動（入域観光客数）                 | 0.702  | ポイント | H24 | 年度           | ➡    | ➡     | ➡ |
| 経済波及効果 |                              |        |      |     |              |      |       |   |
| A11:   | 経済波及効果                       | 6,767  | 億円   | H24 | 年度           | ➡    | -     | - |
| 雇用効果   |                              |        |      |     |              |      |       |   |
| A12:   | 雇用者数（宿泊業・飲食サービス業）            | 41     | 千人   | H24 | 年            | ➡    | ➡     | ➡ |

## 沖縄観光成果指標：観光客指標 総括シート

| 個別指標 |                                                    | 最新DATA | 計測年 |     | 経年変化（過去10年間） |      |       |   |
|------|----------------------------------------------------|--------|-----|-----|--------------|------|-------|---|
|      |                                                    |        |     |     | 前回計測         | 過去3年 | 過去10年 |   |
| 人数   |                                                    |        |     |     |              |      |       |   |
| B01: | 入域観光客数                                             | 592    | 万人  | H24 | 年度           |      |       |   |
| B02: | 外国人観光客数                                            | 38     | 万人  | H24 | 年度           |      |       |   |
| 受入   |                                                    |        |     |     |              |      |       |   |
| B03: | バリアフリー対応<br><small>（沖縄県福祉のまちづくり条例適合証交付施設数）</small> | 23     | 施設  | H24 | 年度           |      |       |   |
| B04: | 外客対応（通訳案内士等登録者数）                                   | 167    | 人   | H24 | 年度           |      |       |   |
| B05: | 接遇対応<br><small>（沖縄観光タクシー乗務員資格認定者数）</small>         | 469    | 人   | H24 | 年度           |      |       | - |
| 意識   |                                                    |        |     |     |              |      |       |   |
| B06: | 旅行全体の満足度（国内客）                                      | 53.7   | %   | H24 | 年度           |      | -     |   |
| B07: | 旅行全体の満足度（外国人客）                                     | 39.0   | %   | H24 | 年度           | -    | -     | - |
| B08: | リピーター率                                             | 77.6   | %   | H24 | 年度           |      |       |   |

# □ 沖縄観光成果指標 総括シート（県民／環境）

## 沖縄観光成果指標：県民指標 総括シート

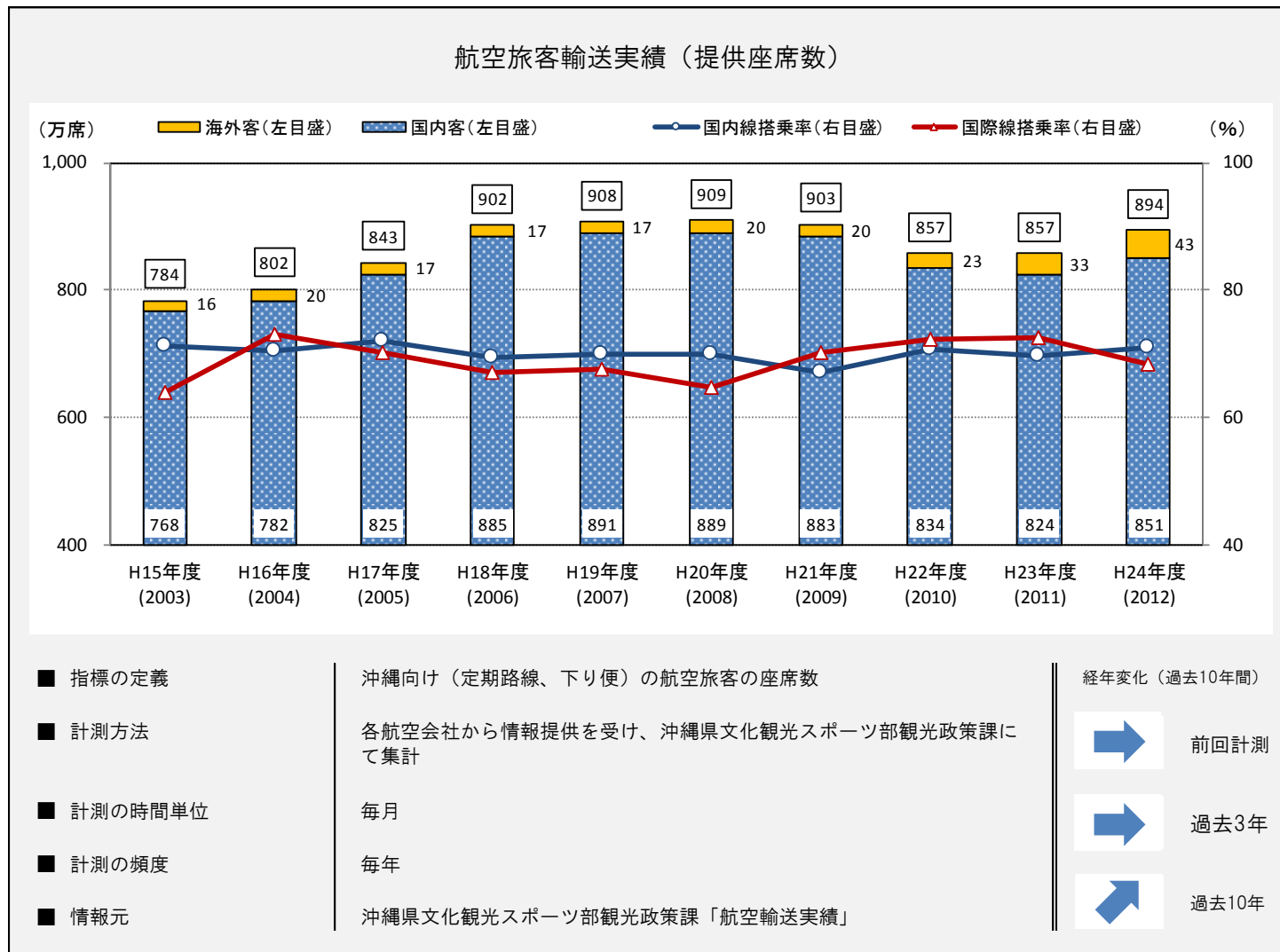
|      | 個別指標             | 最新DATA    | 計測年    | 経年変化（過去10年間） |      |       |
|------|------------------|-----------|--------|--------------|------|-------|
|      |                  |           |        | 前回計測         | 過去3年 | 過去10年 |
| 生活   |                  |           |        |              |      |       |
| C01: | 県民所得             | 28,204 億円 | H22 年度 | →            | →    | →     |
| C02: | 渋滞（昼間12時間平均旅行速度） | 30.3 km/h | H22 年度 | -            | -    | -     |
| C03: | 観光客比率（定住人口換算）    | 4.3 %     | H24 年度 | →            | →    | -     |
| C04: | 県民旅行の実施度（宿泊旅行）   | 1.35 回    | H24 年  | ↗            | -    | -     |
| 意識   |                  |           |        |              |      |       |
| C05: | 住みやすさ（定住の意向）     | 70.3 %    | H21 年  | ↗            | -    | ↗     |
| C06: | 観光施策の重要度に対する意識   | 11.9 %    | H21 年  | ↘            | -    | -     |

## 沖縄観光成果指標：環境指標 総括シート

|      | 個別指標                  | 最新DATA     | 計測年    | 経年変化（過去10年間） |      |       |
|------|-----------------------|------------|--------|--------------|------|-------|
|      |                       |            |        | 前回計測         | 過去3年 | 過去10年 |
| 地球環境 |                       |            |        |              |      |       |
| D01: | 最終エネルギー消費量            | 125,597 TJ | H23 年度 | →            | ↘    | →     |
| D02: | 温室効果ガス排出量（二酸化炭素排出量）   | 1,341 万 t  | H22 年度 | →            | →    | ↗     |
| D03: | 環境認証（エコアクション21認証事業者数） | 75 事業所     | H24 年度 | ↗            | ↗    | ↗     |
| 自然資源 |                       |            |        |              |      |       |
| D04: | ビーチ（主要水浴場の水質（期間中））    | 30 箇所      | H25 年度 | ↘            | →    | ↗     |
| D05: | エコツーリズム（保全利用協定の認定状況）  |            |        |              |      |       |
| D06: | 保全エリア（自然環境保全地域の指定状況）  |            |        |              |      |       |
| D07: | 景観（景観行政団体）            |            |        |              |      |       |
| 文化資源 |                       |            |        |              |      |       |
| D08: | 世界遺産の訪問者数             | 283 万人     | H24 年  | ↗            | →    | ↗     |
| D09: | 文化財（国・県・市町村指定文化財件数）   |            |        |              |      |       |
| D10: | 文化・スポーツイベントの集客        |            |        |              |      |       |



# □ 沖縄観光成果指標 個票（経済）



## □ 沖縄観光成果指標 個票（県民）



### ③ Case II. 座間味村の取り組み

2015-2016年度

□ 健康診断を島単位で実行する





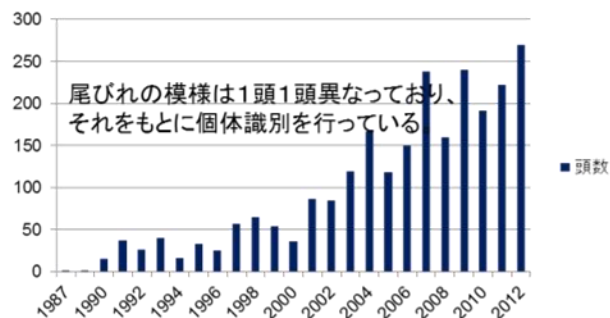






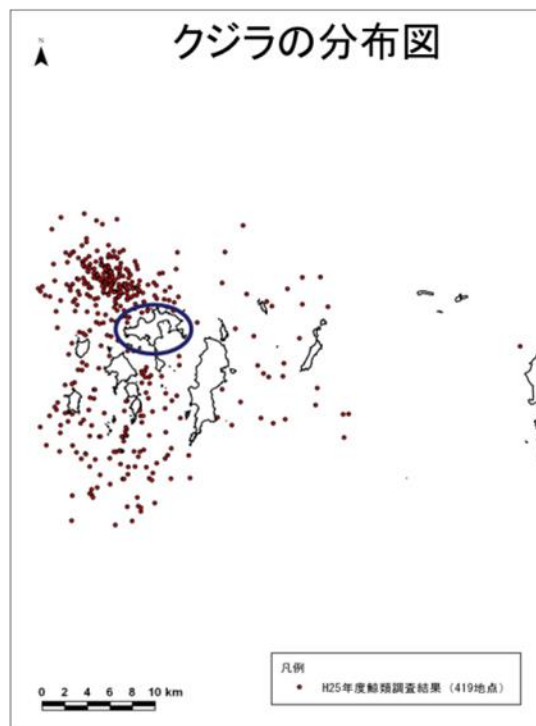
# 資源モニタリングとACTION（既存の取組）

クジラの個体識別

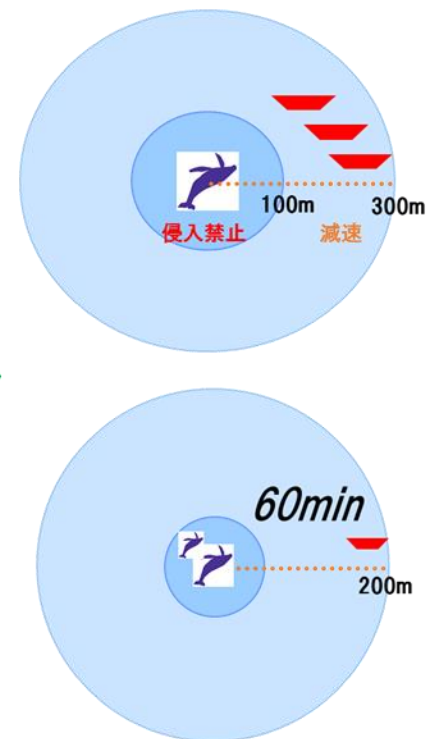


座間味村ホエールウォッチング協会調査

クジラの分布図



環境省調査



- 島民ワークショップ<sup>o</sup>における提案

- 既存の資源保全の取組をベースに、より広範な取組へ

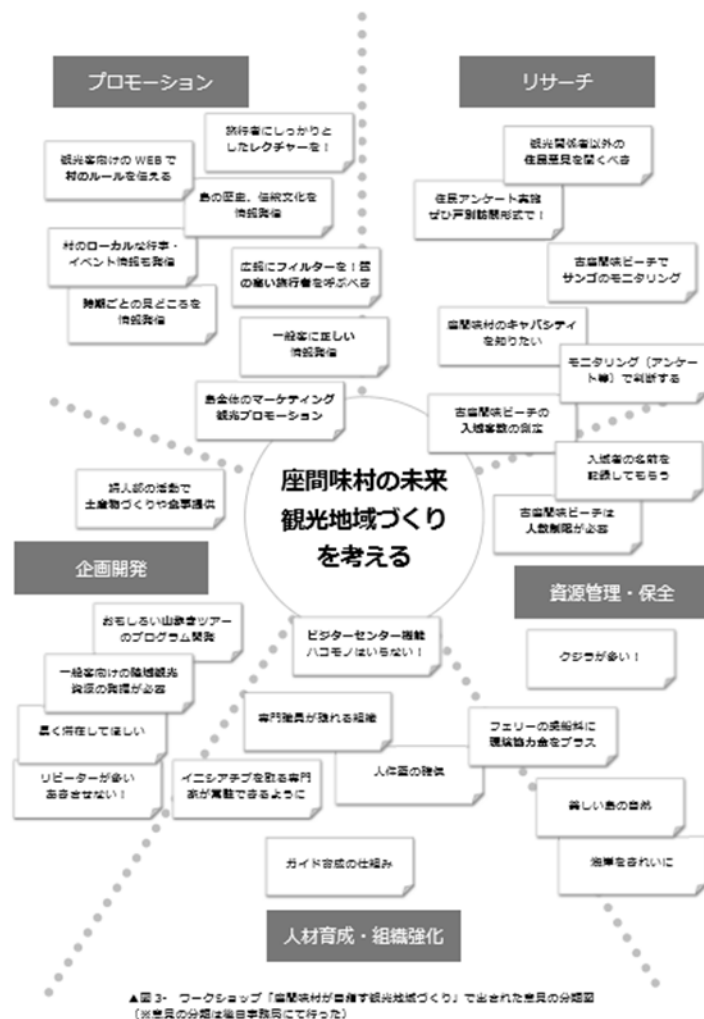
地域主体による持続可能な滞在型観光地づくりと  
座間味村観光の未来

公益財団法人日本交通公社 主任研究員 中島 泰



カンガルー島の事例を踏まえて、座間味での健康診断を提案





## セミナーに参加しての自由意見・感想（一部抜粋）

- ・ **島の健康診断をやる。**
- ・ **住民調査**をアンケート方式ではなく戸別訪問で行い、観光や生活についての**感覚的なことを数値化**する。
- ・ ビーチのキャパシティや自然への影響を考える上で、**毎日の利用者をカウント**することから始めてほしいです。
- ・ まずは**データを取る**ことから始めてほしいです。
- ・ 観光業を一つにまとめて対応できる人材を入れてほしいです。
- ・ 本日のセミナーを座間味村民のために役立ててほしい。
- ・ もっと多くの村民の参加がほしかった。
- ・ 官民を 繋ぐきっかけとなるのか、温度差を埋めることが大事。
- ・ 国立公園に指定された割に、海はきれいだが陸の整備がなされていない。
- ・ 地元住民の観光への意識が低い。
- ・ 民間と役場が一緒になって足並みを揃えていくことが大切。
- ・ 地域全体で意見が言い合える風通しのいい村を作りたい。

## 健康診断の基となる各項目（指標）の計測を決定

## • 観光客アンケートの実施

– 地域で継続実施が可能なモバイル端末を利用したローコストシステムの導入

## • 島民意識調査の実施

– 「全戸」×「訪問」により島民の意識（本音）を丁寧に把握



座間味村からのお願いです。  
観光アンケートにご協力ください。

抽選で商品券1,000円分を毎月5名様にプレゼント！

座間味村では、お聴きいただいた皆さまの貴重な声をお聞きし、ご期待にえられる観光地づくりを進めていきたいと考えています。

つきましては、お忙しいところお手数ですが、アンケートにご協力いただきたく思います。

（ご協力いただいた個人情報、観光統計資料資料として使用し、他の目的には使用いたしません。）

【応募方法】  
スマートフォンやタブレットで上のQRコードを読み込み、以下アドレスにアクセスして応募ください（回答は1回限り）  
<https://questant.jp/a/ZAMAMITOURIST>

●観光センター 無料でアンケート用紙を配布いたします。  
●ご家族・グループの皆さま全員が応募いただけます。

座間味村／座間味村観光協会  
【お問い合わせ】 TEL 096-987-2277

以下記載ください

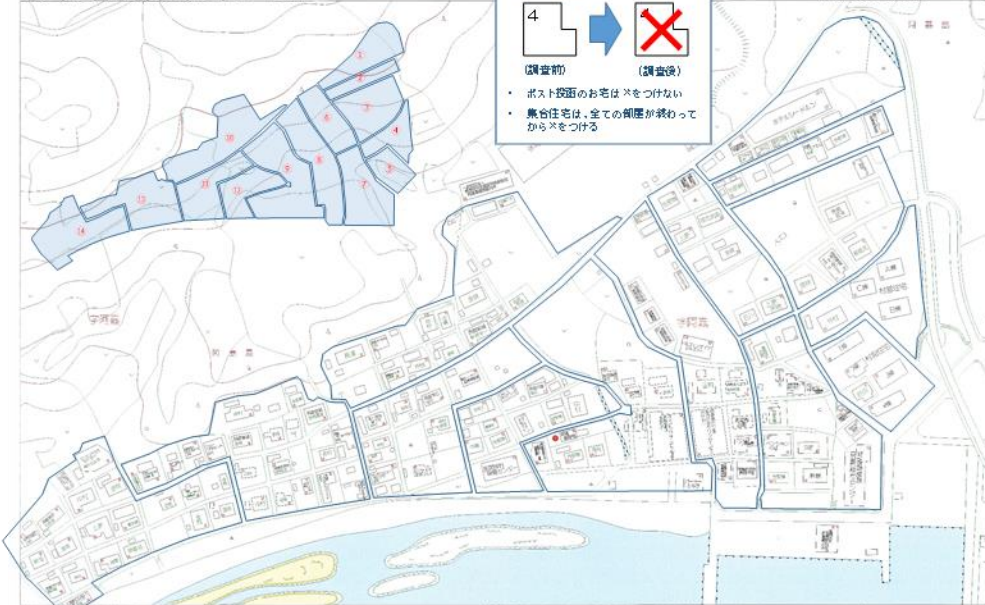
ナンパシグ 赤マ

4 → X

(調査前) (調査後)

- ・ポスト設置のお宅は×をつけない
- ・集客住宅は、全ての郵便が送られてから×をつける

ゼンリン住宅地図プリントサービス



【株】ゼンリン カスタマーサポートセンター 0120-210-616

※本図は、ゼンリンが公開している地図データと、ゼンリンが保有するデータに基づき作成されています。

●この地図は、ゼンリンが公開している地図データと、ゼンリンが保有するデータに基づき作成されています。地図、道路、建物、公園などの情報は、ゼンリンが公開している地図データと、ゼンリンが保有するデータに基づき作成されています。

●この地図は、ゼンリンが公開している地図データと、ゼンリンが保有するデータに基づき作成されています。地図、道路、建物、公園などの情報は、ゼンリンが公開している地図データと、ゼンリンが保有するデータに基づき作成されています。

●この地図は、ゼンリンが公開している地図データと、ゼンリンが保有するデータに基づき作成されています。地図、道路、建物、公園などの情報は、ゼンリンが公開している地図データと、ゼンリンが保有するデータに基づき作成されています。

# 座間味村来訪者アンケート調査について

- 年間2000件以上のデータを収集している市町村は稀。沖縄県で4000件、那覇市で1500件程度。
- モバイル回答システムを取ることで、コストを圧縮。
- データがたくさんあることのメリットは、データの精度（正確性）が上がること、そしてクロス集計ができることが大きい。
- クロス集計は、今回一部満足度に関する結果を示したがリピーター分析、居住地分析など様々可能。
- 外国人調査も実施中（現在集計・翻訳中）。
- 本システムが国立公園満喫プロジェクトに採用。

## 調査実施の決定

地域内で調査実施を知らせる掲示・配布



案内所・空港等での調査実施

回答者自身が携帯電話で回答入力



クラウド上にデータ自動保存



データ分析

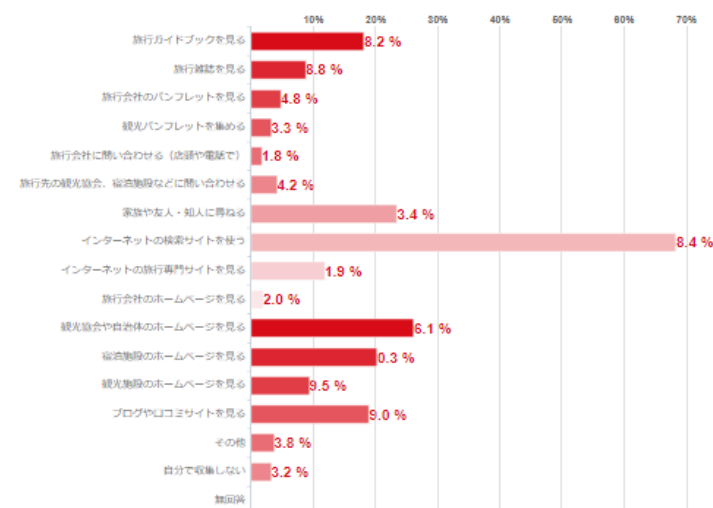
結果カルテの作成

Q 15.

今回の旅行の計画を立てる際に、どのように情報を収集しましたか。

(回答数: 1110)

ここにコメントが入力できます。



その他(回答数: 42)

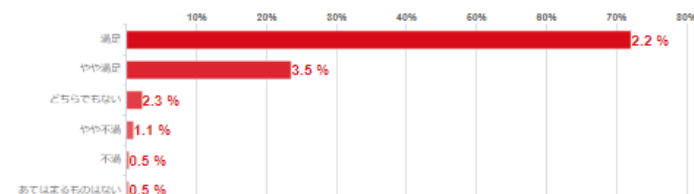
▼テキストボックスの回答を表示

Q 16.

今回の座間味村における各項目の満足度をお答えください。

ここにコメントが入力できます。

滞在全体の満足度 (回答数: 1110)





# 島民意識調査2016

(一部抜粋)

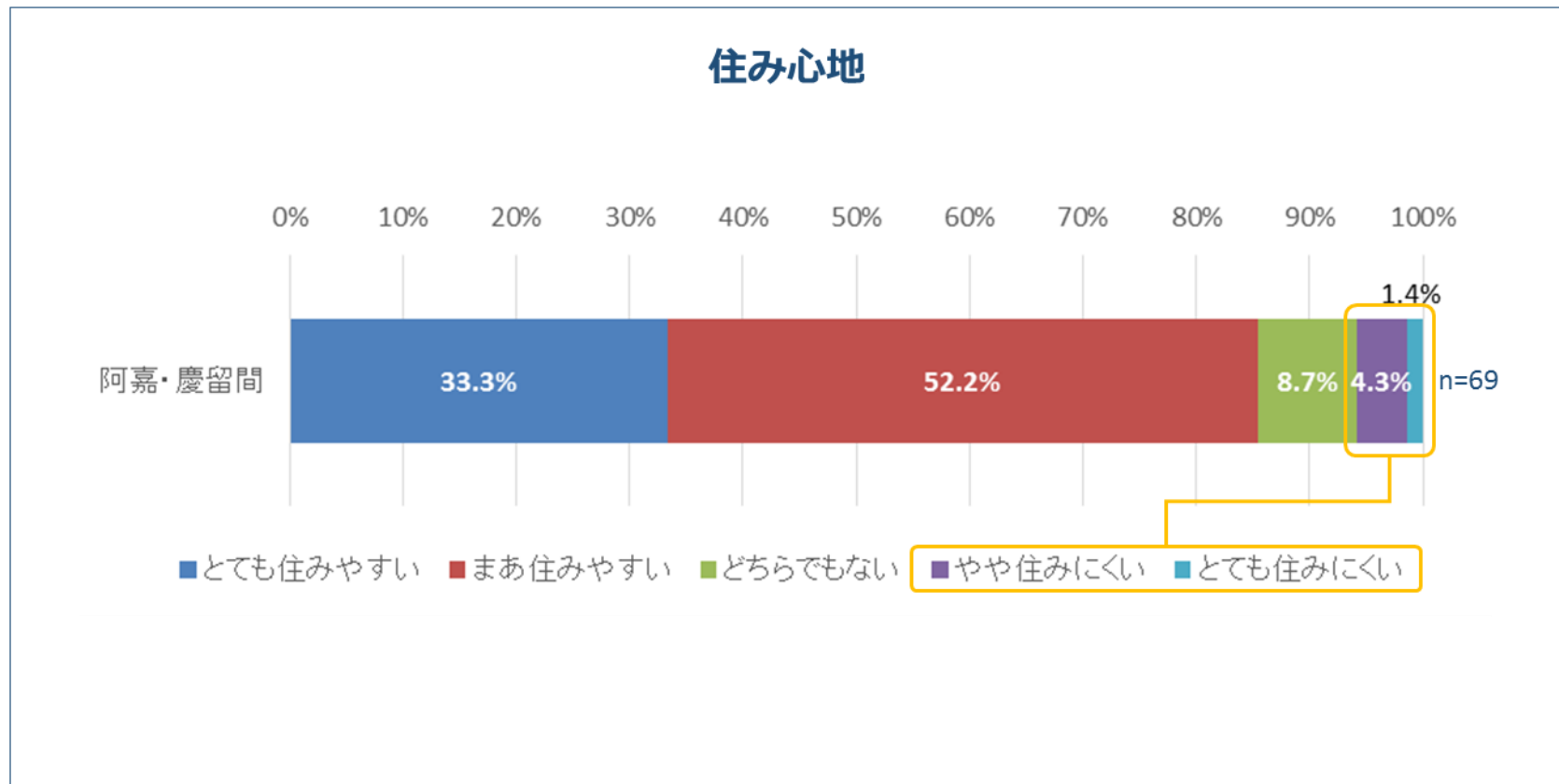
－阿嘉・慶留間住民は観光をこう考えている－

# 阿嘉・慶留間住民アンケート調査

- ・ 調査手法  
全戸訪問依頼・調査票への自記入
- ・ 調査期間  
平成28年12月12日(月)～12月13日(火)
- ・ 調査対象  
阿嘉集落・慶留間集落 在住者(18歳以上)  
69名から調査票を回収

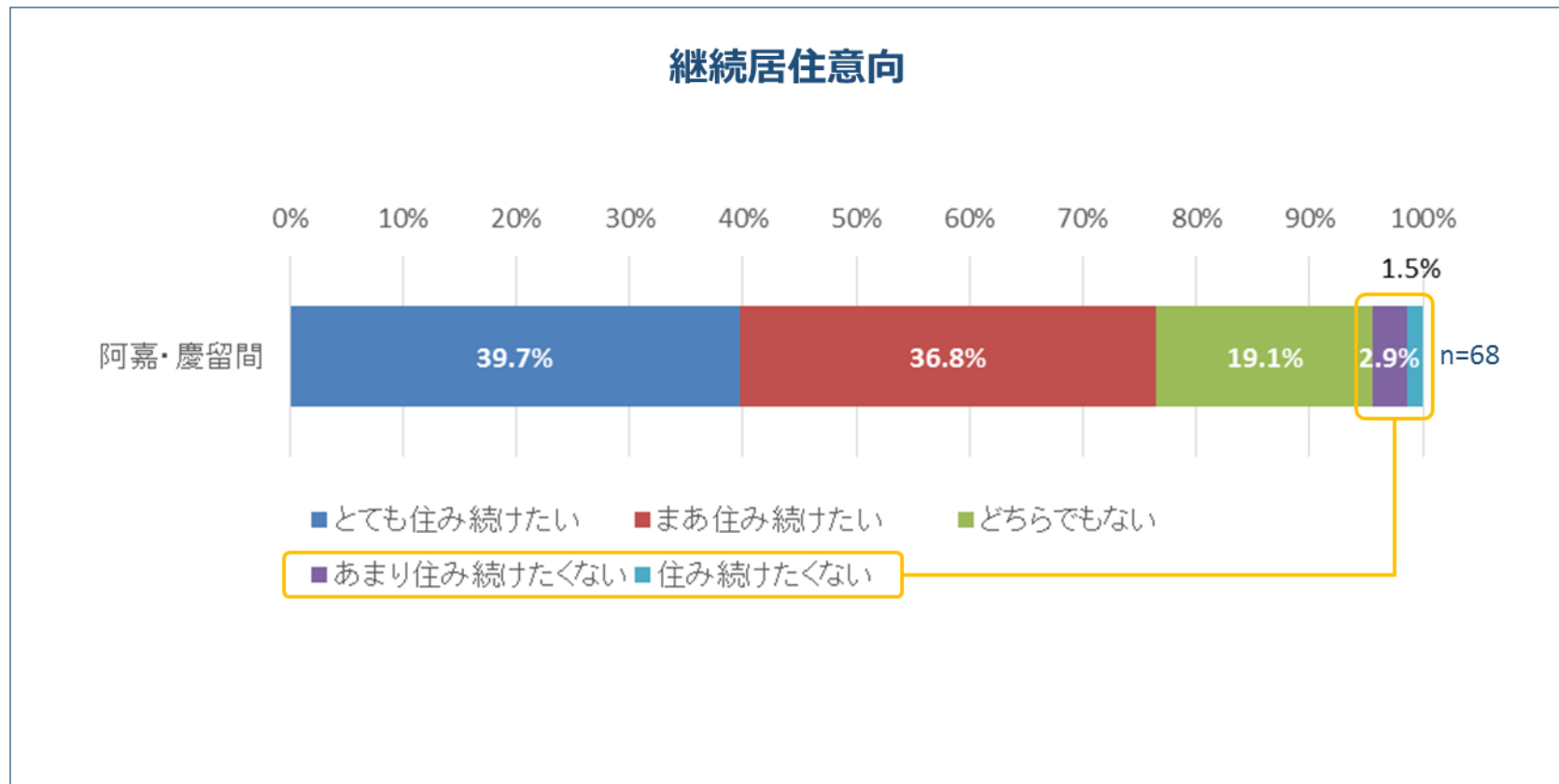
# 座間味村の住み心地

## ・ 住みづらさを感じている島民は少数派



# 座間味村の居住継続意向

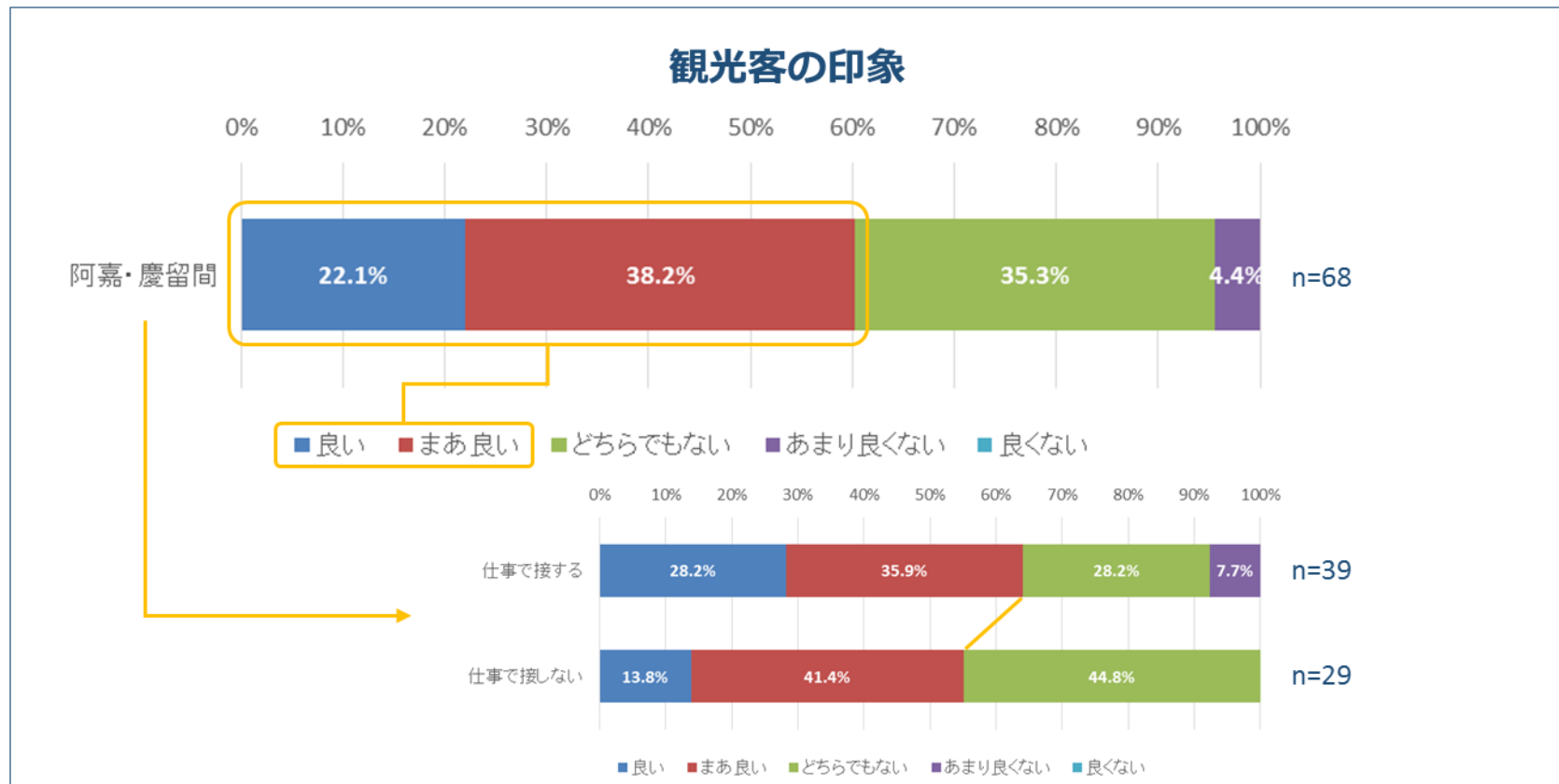
## ・ 離島したいと感じている島民も少ない





# 座間味村を訪れる観光客の印象

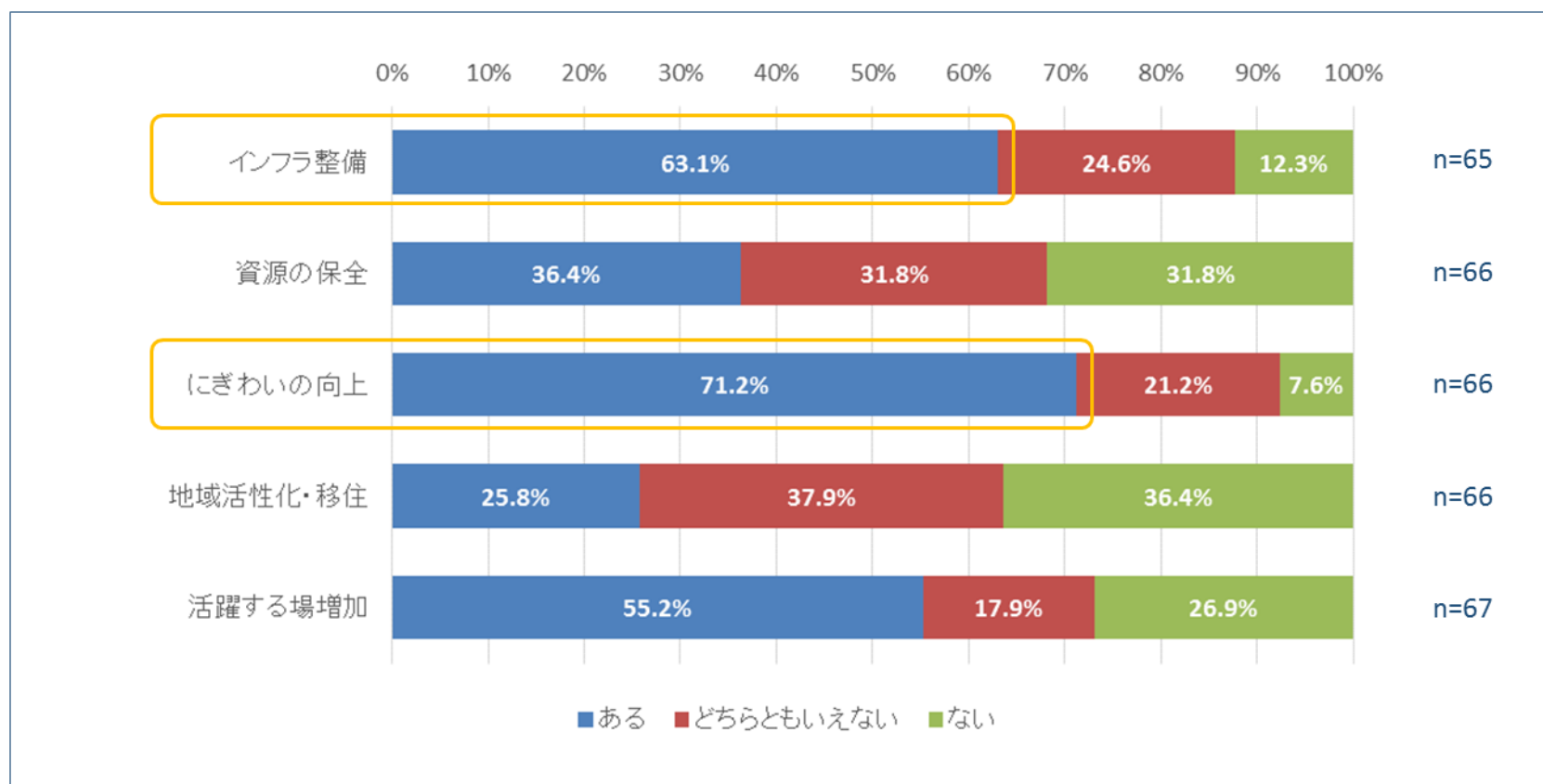
- ・ 好意的約6割、仕事で接する人ほど評価 ➡



Good !!

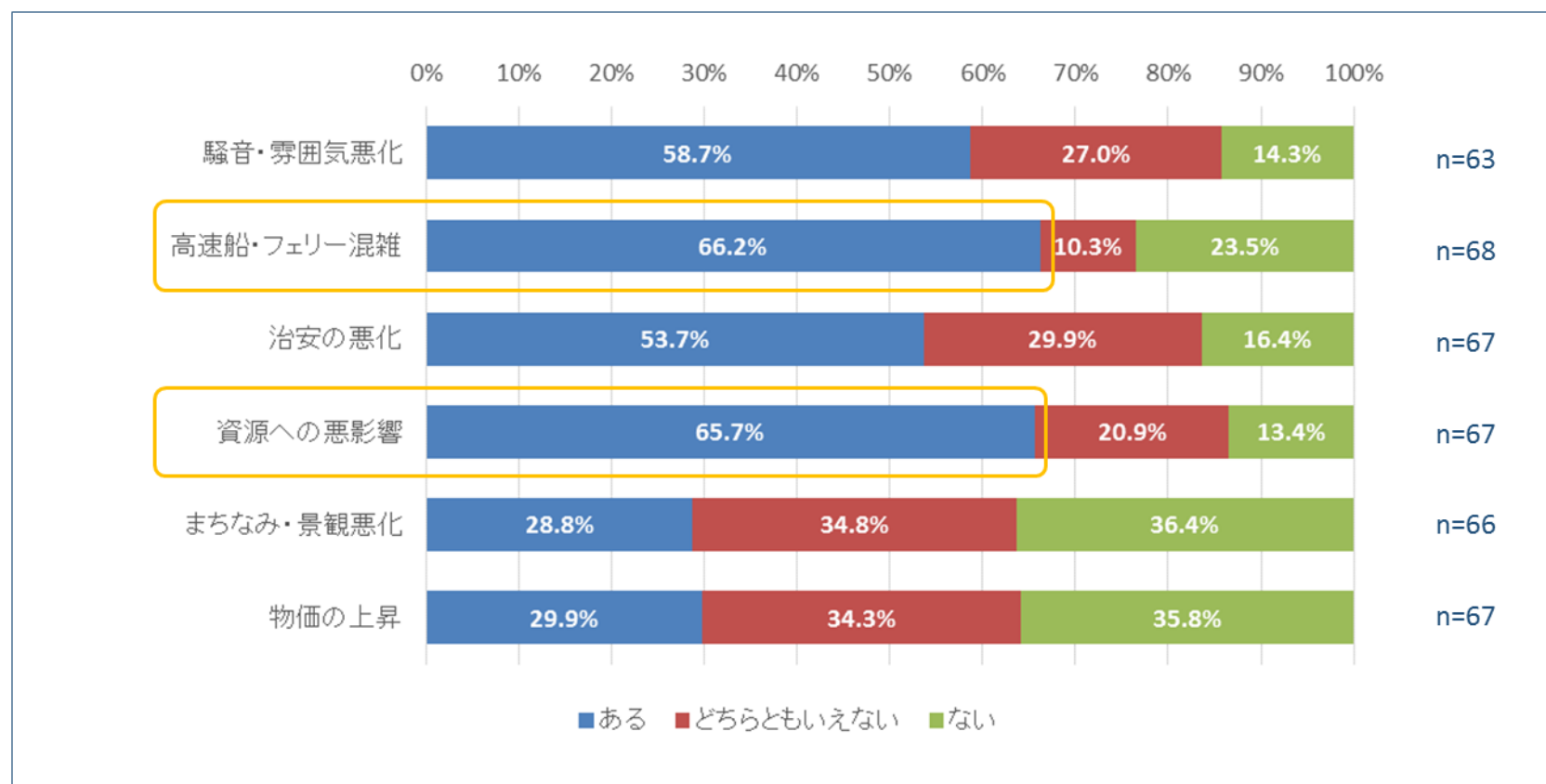
# 観光客が来ることのプラス➡効果

## ・インフラ整備とにぎわい向上に効果感じる



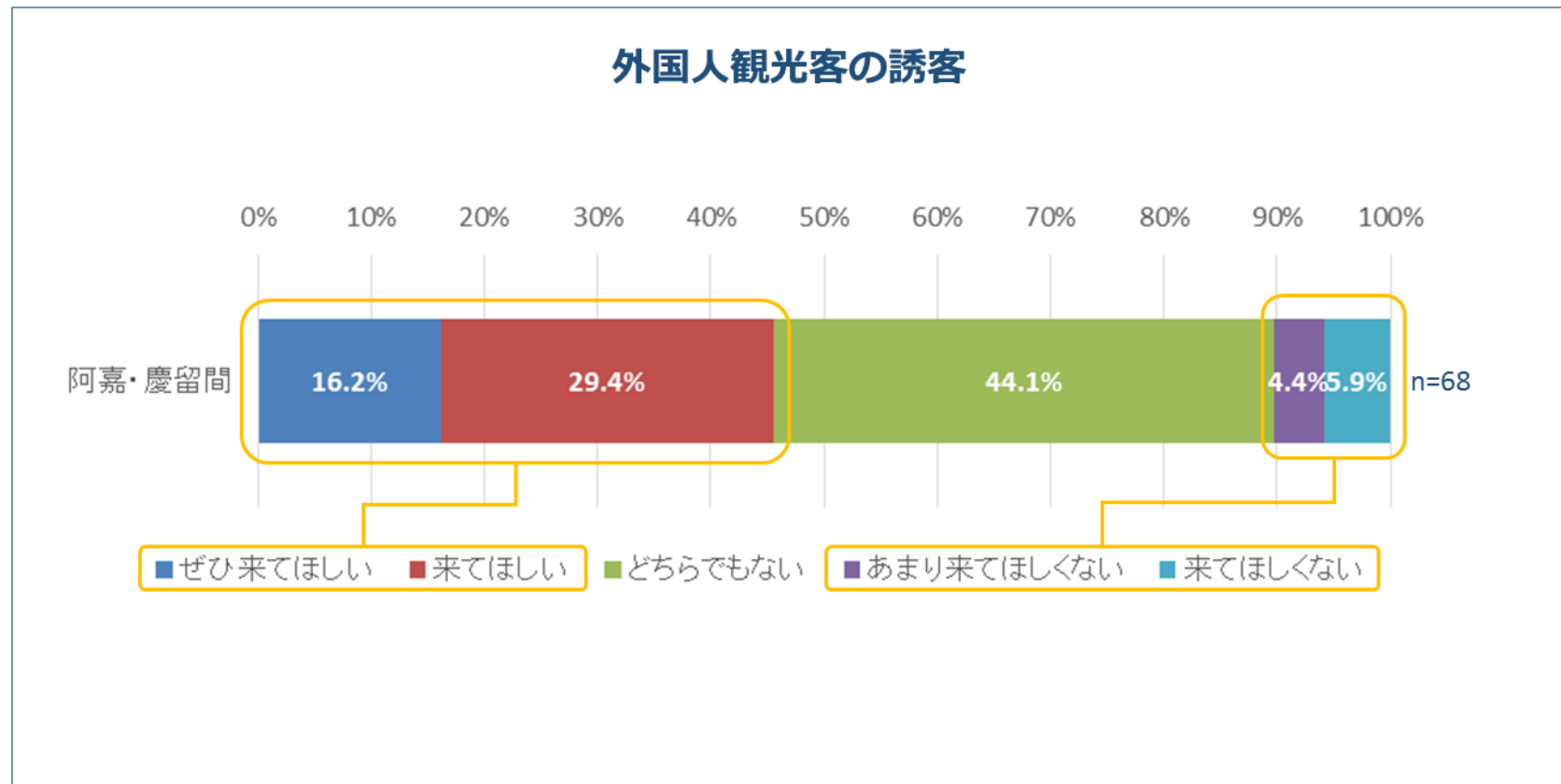
# 観光客が来ることのマイナス、効果

## ・ 移動時の混雑と島内資源への悪影響を懸念



# 外国人観光客の誘客について

- ・ どちらかというと前向き、ただし否定派も





## いま、具体的に困っていること

- サングに対して知識のないお客が多すぎる。
- 島内を水着のまま歩く人がいるので、上着を着て欲しい。
- 自然やマナーを大切にして欲しい。
- 外国人の言葉が分からない。

その他、

ゴミのポイ捨て、学校内への侵入、観光バスの路上駐車、子どもたちの写真撮影、外国人のヒッチハイク、など。

## まとめ（地域住民の視点）

- 阿嘉・慶留間住民の多くは、島が暮らしやすく、今後も住み続けていきたいと考えている。
- 観光客に対しても全般的には好意的で、観光によってインフラ整備やにぎわいにつながると評価している。
- 一方、那覇便が混むことやサンゴなど島内の資源が傷つくことに対して警戒感を抱いている。
- 外国人観光客の受入には、前向きな人の方が多いが、否定的な考え方を持つ人も一定程度いる。
- 具体的に起きている問題は多くはないが、サンゴの踏みつけなどの資源面、あとはマナー面への指摘が出ている。

# ④ Topic I . 国立公園満喫プロジェクト

国立公園満喫プロジェクト:世界水準の「ナショナルパーク」を実現するために

「最大の魅力は自然そのもの」「高品質・高付加価値のインバウンド市場の創造」

訪日外国人の国立公園利用者数

490万人(2015年)→ 1000万人(2020年)に

## ステップアッププログラムの策定

平成28年7月：世界水準の「ナショナルパーク」の候補として8公園を選定

阿寒 十和田八幡平 日光 伊勢志摩  
大山隠岐 阿蘇くじゅう 霧島錦江湾 慶良間諸島

9月：地域協議会(※)において、具体的な取組を計画的、集中的に実施するステップアッププログラム策定に着手

(※)県、市町村、民間事業者等で構成



### 検討の加速化

- 各知事等に省幹部が直接要請
- アトキンソン氏、石井氏等有識者の現地評価

### 関係省庁との連携

- 関係省庁の施策メニューの提示(ビジットジャパン、街並み整備、空屋対策、Wi-Fi環境整備など)
- 関係省庁の先発機関が地域協議会に参加

12月：各公園毎にステップアッププログラム策定

- 国、県、市町村、民間事業者は、取組をそれぞれ実施。
- 進度に応じ、第2次補正予算の配分や29年度予算の配分を実施。
- 進捗状況に応じて、プログラムをグレードアップ。

8カ所の国立公園における成果を全国の国立公園に水平展開

## 世界水準の「ナショナルパーク」に向けたブレークスルー

### 質の高いホテル誘致

- 阿寒、霧島錦江湾等で上質なホテルの誘致検討について地元合意
- 日光ではラグジュアリーホテル進出に併せて幅広い層の受入環境を整備



### ビジターセンター等公共施設の民間開放

- 伊勢志摩の英虞湾を望む直轄展望台を民間カフェ導入に向け整備
- 大山隠岐では官民連携により総合利用拠点を整備し、ツアーデスク等を設置



### 自然の質を向上させるための新たな仕組みの導入

- 慶良間諸島で入島時の環境協力税を徴収し、国立公園の環境保全に活用
- 阿蘇くじゅうにて利用者負担による草原再生検討について地元合意



### 景観の磨き上げと快適な利用環境の整備

- 十和田八幡平にて環境省が廃屋を撤去して利用拠点をリニューアル
- 大山隠岐にて大山方面への景観改善のため無電柱化を実施
- 各国立公園において、ユニバーサルデザインによる利用施設の整備の加速化



## 国内外への強力な情報発信

### 政府観光施策、地元DMO(※)、地元メディアとの連携

- Visit! Japan事業、地元DMO、地元メディア等との連携による海外広報の実施
- ※ Destination Management/Marketing Organization

### 国立公園オフィシャルパートナープログラム

- ANA、JAL、JTB、KTCホールディングス、サントリー等の賛同企業との連携協力。様々な媒体・ツールによる情報発信を実施。

### 公式SNSの開設

- インスタグラム及びフェイスブック公式アカウントにおいて、現地パークレンジャーから、公園の感動を発信



環境省資料



# 国立公園満喫プロジェクトステップアッププログラム2020

## 選定8公園における取組例

### 慶良間諸島国立公園

美ら海慶良間 ～リトリート・海と島がつくるケラマブルーの世界～

保全活動への参加体験や入島時の環境協力税の活用による魅力の向上

- ▶ 入島時に環境協力税の徴収（H29より検討開始）
- ▶ 阿嘉島の養殖施設で育てたサンゴによる自然再生活動の体験



### 大山隠岐国立公園

日本の大地の成り立ちが刻まれ、  
神話・信仰が息づく山・島・海  
～山から海まで多彩な自然の恵みを楽しむ～

公共施設の民間開放など民間活力を活用し、トレッキングや自然・文化体験など様々なアクティビティを手がらで楽しめる総合利用拠点を整備

- ▶ 官民連携により、ツアーデスクやロッカー・更衣室の設置、登山用品の貸出、廃屋撤去や空家の活用によるカフェや土産物店などの誘致（H28年度より着手）
- ▶ キャンプ場再整備と民間事業者によるグランピング等の誘致



### 阿寒国立公園

火山と森と湖が織りなす原生的な自然を堪能する

自然の保護を大前提とした**新たなアプローチ**によるアクティビティ、**上質で心地よい**滞在空間の創出、アイヌ文化の体感などの推進により原生的な自然の世界を堪能

- ▶ 阿寒湖のマリモ観察ガイドツアー  
聖地「釧路川」でのカヌーツアー
- ▶ 眺望を楽しめる場所へのカフェの併設  
富裕層層をターゲットとした宿泊施設の誘致（H28年度より着手）
- ▶ アイヌの思想・精神に沿ったプログラム

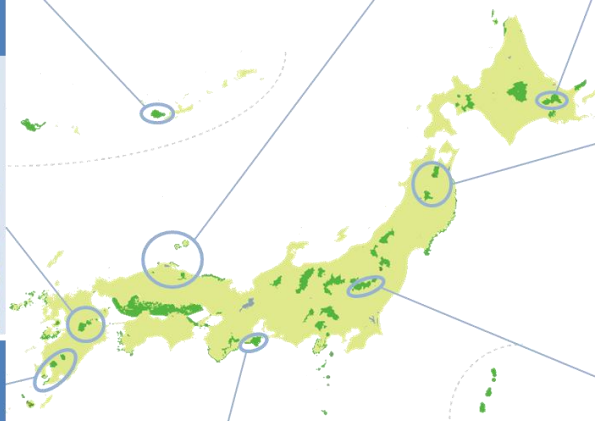


### 阿蘇くじゅう国立公園

復興の大地 ～草原のかほり、火山の呼吸。人が継ぎ、  
風と遊ぶ感動の大地～

人の手で引き継がれてきた草原空間を核としたフィールドミュージアム構想を基本とし、**利用料負担金による草原再生**を検討するとともに、火山と草原が作り出す雄大な景観を味わえる体験を提供

- ▶ フィールドミュージアム拠点施設整備の検討（H29より検討開始）
- ▶ 野焼き、放牧などの継続支援や、利用者負担導入検討による草原再生（H29より検討開始）
- ▶ ホーストレッキング等、草原景観を楽しむ新たなアクティビティの開発
- ▶ 絶景の中を走る道路を活かしたサイクリング・ツーリングコース設定やイベント開催



### 十和田八幡平国立公園

みちのくの脊梁 ～原生林が彩る静謐の湖水、息づく  
火山と奥山の湯治場～

原生自然を堪能する多彩な登山道、昔ながらの趣ある温泉文化を楽しむ。  
廃屋などの景観を阻害する施設を撤去する**“引き算”の景観改善**により、魅力的な利用拠点にリニューアル

- ▶ ロングトレイル等の多彩な登山道整備
- ▶ 温泉・秘湯・湯治場での外国人旅行者の受入態勢の強化
- ▶ 休屋休平地区、見返峠の廃屋撤去、魅力的な利用拠点として、総合的再整備（H28年度より着手）



### 霧島錦江湾国立公園

多様な火山とその恵み、  
壮大な歴史と神話に彩られた霧島・錦江湾  
～まると楽しむ南九州の自然・文化・食～

歴史と神話に彩られた火山景観を体感できる多様なツアープログラム開発や多種多様な泉質の温泉を外国人旅行者も楽しめるよう再整備を検討。  
**上質なホテルの誘致**も行い、各地域を長期的に満喫できる滞在型観光へ

- ▶ 登山と神話をミックスさせたツアープログラムの開発
- ▶ 天然温泉掘り・桜島ナイトツアーなど既存プログラムの磨き上げの検討
- ▶ 外国人旅行者が利用しやすい個室露天風呂などへ再整備を検討
- ▶ 上質なホテルやグランピング施設の誘致（H29より着手）



### 伊勢志摩国立公園

悠久の歴史を刻む伊勢神宮  
人々の営みと自然が織りなす里山里海

リアス式海岸の地形と人々の営みがあわせてつくりだす優美な里山里海の景観を望む展望台に**民間カフェを導入し**、ゆっくりと快適な時間を創出

- ▶ 英虞湾を望みゆったりとくつろぐ“天空カフェテラス”の整備（H29より着手）



### 日光国立公園

NIKKO is NIPPON  
自然・歴史・文化 美しい「日本」を感じられる  
東京圏のプレミアムリゾート

**上質なホテルの進出**も見据えつつ、世界文化遺産「日光の社寺」、旧大使館別荘、ロイヤルリゾート「那須高原」など日本の歴史・文化を堪能できるよう、**公共施設を民間開放**

- ▶ 那須平成の森フィールドセンターへ、皇族が親しんだ那須の自然を感じながらゆったり休めるカフェスペースの併設など
- ▶ ラグジュアリーホテルの進出などを見据え、富裕層を含む幅広い層を受け入れる環境整備や、旧大使館別荘の活用を検討（H29より検討開始）
- ▶ 外国人にも対応できるプレミアムなツアーのためのガイド育成システムの構築（H29より着手）



#### 共通の取組

- ▶ 民間企業や関係機関と連携した国内外への魅力発信
- ▶ ビジターセンターにおける公園利用の総合案内
- ▶ 国立公園のエントランス標識整備による結界感の創出
- ▶ トイレの洋式化などのユニバーサルデザイン化

環境省資料



# (1) 国立公園の管理体制強化①

## の5カ所の国立公園

- 「管理事務所」を設置し、所長以下5名の職員を配置

## の3カ所の国立公園

- 保護管理と利用の企画官、各1名を増員

※8公園にアクティブ・レンジャーを合計13名増員

### 阿寒国立公園 (釧路自然環境事務所管内)



### 大山隠岐国立公園 (中国四国地方環境事務所管内)

### 阿蘇くじゅう国立公園 (九州地方環境事務所管内)

### 霧島錦江湾国立公園 (九州地方環境事務所管内)

### 日光国立公園 (関東地方環境事務所管内)

### 十和田八幡平国立公園 (東北地方環境事務所管内)

### 伊勢志摩国立公園 (中部地方環境事務所管内)

### 慶良間諸島国立公園 (那覇自然環境事務所管内)



1: 5,000,000  
0 50 100 150 200km



## (2) 質に関する指標開発①

- 利用促進策の成果を把握するための指標として、国立公園を訪れる訪日外国人利用者の「人数」以外に「**利用の質**」に係る指標を開発する。
- 過去データとの比較が可能な「①既存統計による推計」と新規の「②モバイルアンケート」による調査結果を比較分析し、**継続取得が可能な指標について検討**を行う。

### ①既存の統計データを活用した指標値の推計

|            | 利用者数<br>(人)                                                             | 観光消費単価<br>(円/人)                                  | 平均宿泊数<br>(日/人)                                                    |
|------------|-------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 使用<br>data | 訪日外国人消費動向調査<br>(観光庁)                                                    |                                                  | 宿泊旅行統計調査<br>(観光庁)                                                 |
| 推計<br>方法   | ① 訪問地ごとの訪問率<br>② 各公園内訪問地訪問率を抽出・推計<br>③ 訪問率と訪日外国人旅行者数を用いて推計<br>④ 各公園利用者数 | ① 訪問地ごとの観光消費単価<br>② 公園内訪問地を抽出・推計<br>③ 国立公園全体消費単価 | ① 全国施設の泊数<br>② 各公園内施設を抽出・推計<br>②' 各公園を含む市町村内施設を抽出・推計<br>③ 各公園宿泊日数 |
| 対象<br>data | H29年data                                                                | H28年data                                         | H28年data                                                          |
| 推計<br>時期   | H30年3月<br>(予定)                                                          | H29年10月<br>(予定)                                  | H29年8月<br>(予定)                                                    |

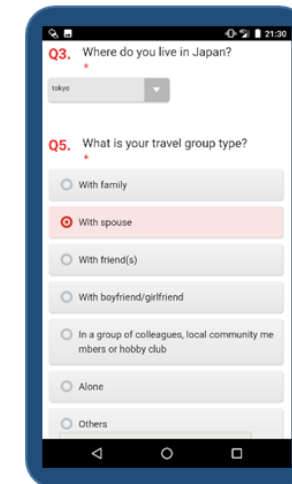
### ②現地モバイルアンケートによる指標値の把握

- 現地で観光客自身がスマホ等で回答
- 公園訪問の内容・意識を全国統一で把握

(英語・繁体字・簡体字・韓国語・日本語)



システム概要



回答画面例

## (3) 民間事業者等との連携③

### ②CMによる利用者の増加

- ・ 6/16より放映開始されたサントリー「奥大山の天然水」のCM（宇多田ヒカル出演）により、大山隠岐国立公園に隣接する「天然水奥大山ブナの森工場」の6月の来場者が前年の3倍に増加し、公園内にも波及



### ③オフィシャルパートナーとの連携

- ・ 国立公園の魅力を世界に発信する国立公園オフィシャルパートナーシップ締結企業31社による取組を継続して実施中

日本旅行では、国立公園を冠した旅行商品を造成・販売中。  
2017上期(6～9月)は伊勢志摩国立公園・霧島錦江湾国立公園。

JR車内誌や高速道路(NEXCO)フリーペーパー等での国立公園特集の掲載。

- ・ さらに、新規の締結について調整中。

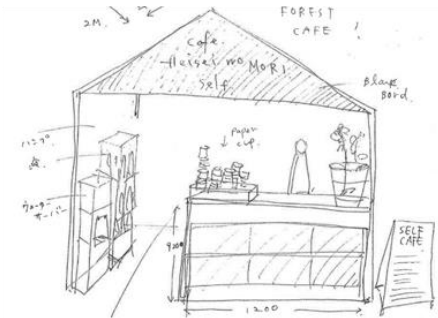




## (4) 公共施設の民間開放

### ① 那須平成の森フィールドセンターでのカフェ試験出店

- ・ 地元在住デザイナーの助言を受け、イス・テーブル等を設置し、5/2より飲食スペースとして開放
- ・ H29.6.25に、出店形式での飲食提供を行うカフェスペースとして試験的に開放。8月には観光協会会報にて地元カフェ等による試験出店を募集。



### ② 天空カフェの設置

- ・ 伊勢志摩国立公園において、英虞湾の景色が一望できる横山展望台に、民間のカフェを導入
- ・ H29年度中の施工完了を目指し、設計が完了し、H29.9より着工予定
- ・ 公募により民間事業者を選定予定



カフェスペース



展望台・休憩所整備イメージ(全景)



カフェスペース



## (6) 野営場の改革

### ① 直轄野営場における民間事業者との連携

- ・ 8公園のうち3カ所程度の直轄野営場を対象として、**民間事業者等と連携したグランピングなどの上質なサービス提供について具体的な検討調査を実施予定。**



### ② オンネトーにおけるグランピングの検討

- ・ オンネトー（阿寒国立公園）のキャンプ場（林野庁所有、足寄町指定管理）において、**足寄町によりスノーピークとの連携も視野にグランピング導入の手法を検討中。**



### 休暇村裏磐梯で最新キャンププラン提供開始

- ・ 磐梯朝日国立公園（8公園以外）で休暇村が管理する直轄野営場において、国内最大級キャンプ専門インターネットサイト「**CAMP HACK**」と連携し、**最新のキャンプ用具のレンタル、食材の提供をするプランを提供開始**



## (9) プロモーション・情報発信②

### ③ ビジターセンター情報発信強化プロジェクト

#### プロジェクトの目的

国立公園満喫プロジェクトと連動して、国立公園の利用拠点であるビジターセンター(VC)において、**情報発信の強化**を図ることで、利用者が国立公園をより楽しめるようにするとともに、インバウンド増加につなげることを目指す

\* 対象は国立公園及び周辺にある環境省直轄の65箇所のビジターセンター



阿蘇くじゅう国立公園 長者原ビジターセンター

#### 情報発信強化の取組の方向性

##### ① 国立公園やビジターセンターに関する情報が事前によりわかりやすく！

- ・VCの**アピールポイント**とできることをとりまとめた「**ビジターセンターBook**」の作成とその周知徹底
- ・環境省HP「国立公園へ出かけよう」、公式SNS等の充実



ビジターセンターBook



公式Instagram

##### ② ビジターセンターに寄って国立公園をより楽しく！

- ・地域の特徴や公園を楽しむ展示等の充実
- ・アクティビティ・プログラムの充実
- ・地域のワンストップサービスの実施の検討



##### ③ ビジターセンターがより便利に！

- ・環境省の整備可能な**全直轄VCにおけるWi-Fi整備**
- ・多言語等のユニバーサルデザイン対応の推進
- ・VC機能の拡充(カフェ・ツアーデスク等の設置の検討)
- ・VCの体制の強化(人員の充実・研修等)
- ・自然公園等施設技術指針への反映

伊勢志摩国立公園  
横山(カフェ導入施設のイメージ)

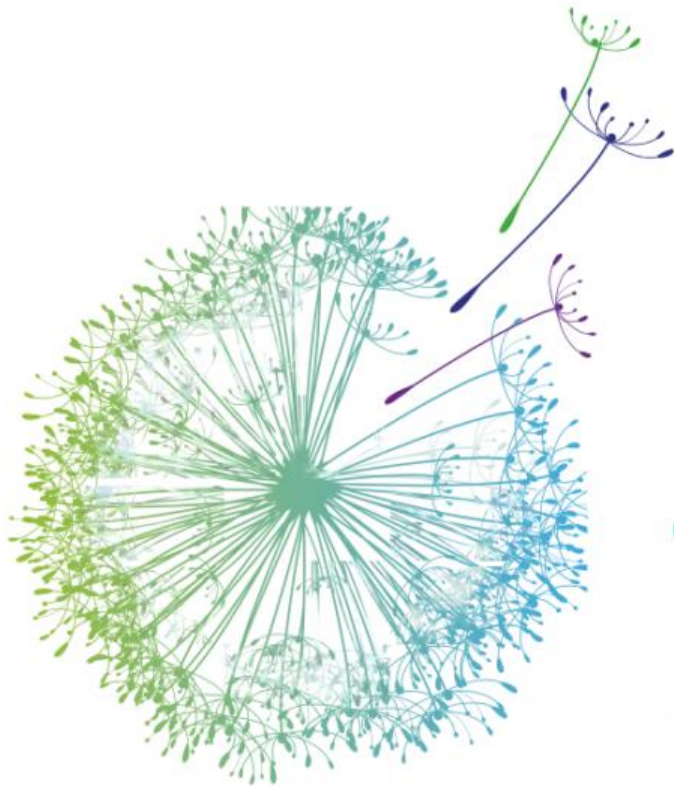


17

環境省資料



## ⑤ Topic II. 持続可能な観光国際年



**2017**  
**INTERNATIONAL YEAR  
OF SUSTAINABLE TOURISM  
FOR DEVELOPMENT**